

中村 丁次 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 中村丁次. (2020). 第1章 1.栄養教育の概念 1) 栄養教育とその意義 2) 教育者としての資質と効果的な栄養教育 (p1-2). 管理栄養士講座栄養教育論 [第3版]. 建帛社.
- 2) 中村丁次. (2020.4). 第11章 高齢者の栄養管理 1.高齢者の栄養管理 (p361-365). キーワードでわかる臨床栄養令和版 栄養で治す! 基礎から実践まで第3版. 羊土社.
- 3) 中村丁次. (2020.8). 臨床栄養学者 中村丁次が紐解くジャパン・ニュートリションー日本の栄養の過去・現在、さらに未来に向けてー. 第一出版.
- 4) 中村丁次. (2020.9). A 栄養性疾患 (p1-17), S 高齢者の栄養管理 (p308-315). 栄養食事療法必携第4版. 医歯薬出版.
- 5) 中村丁次. (2020.10). ミッフィーの早引き栄養の基礎ハンドブック 2020年最新改訂版. エクスナレッジ.
- 6) 中村丁次. (2020.11). コラム 栄養ケアプロセス (栄養管理プロセス) (p21-22). 健康・栄養科学シリーズ応用栄養学改訂第7版. 南江堂.
- 7) 中村丁次. (2020.11). はじめに (p3), 第1章 栄養管理プロセスの意義 (p7-13). 栄養指導事例集第1版. 日本医療企画.
- 8) 五味郁子, 中村丁次. (2020.12). 第5章 病態とアミノ酸 4 高齢者の低アルブミン結晶とその対策 (p204-209). アミノ酸科学の最前線ー基礎研究を活かした応用戦略ー《普及版》. シーエムシー出版.
- 9) 中村丁次. (2020.12). はじめに (p iii), 新型コロナウイルス感染症のパンデミック後に栄養が果たす役割とは (p2-8). 国民の栄養白書 2020年度版感染症の流行と栄養の今後第1版. 日本医療企画.
- 10) 中村丁次. (2021.3). Chapter1 プロフェッショナリズム 1 管理栄養士の歴史と使命 (p1-8). 管理栄養士養成のための栄養学教育モデル・コア・カリキュラム準拠第1巻 管理栄養士論 専門職として求められる10の基本的な資質・能力. 医歯薬出版.

2 学術論文

- 1) 中村丁次. (2020.5). 新型コロナウイルス (COVID-19) と栄養学教育. 日本栄養学教育学会雑誌第5巻.
- 2) 飯田綾香, 西山冨, 濱田秋平, 高田健人, 藤谷朝実, 行實志都子, 笹田哲, 杉山みち子, 田村文誉, 大和田浩子, 中村丁次. (2020.6). 障害者通所事業所 (生活介護) における栄養・食事の実態調査ー事業所調査ー. 日本健康・栄養システム学会誌第20巻第1号 50.
- 3) 長谷川未帆子, 高田健人, 長瀬香織, 浅見桃子, 濱田秋平, 遠又靖丈, 田中和美, 杉山みち子, 中村丁次, 苅部康子, 堤亮介, 谷中景子, 加藤すみ子, 松山紗奈江, 古明地夕佳, 榎裕美, 高田和子, 加藤昌彦, 小山秀夫, 三浦公嗣. (2020.6). 介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究①ー施設実態調査からの検討ー. 日本健康・栄養システム学会誌第20巻第1号 52.

- 4) 高田健人, 長瀬香織, 遠又靖丈, 田中和美, 浅見桃子, 長谷川未帆子, 濱田秋平, 杉山みち子, 中村丁次, 苅部康子, 堤亮介, 谷中景子, 加藤すみ子, 松山紗奈江, 古明地夕佳, 榎裕美, 高田和子, 加藤昌彦, 小山秀夫, 三浦公嗣. (2020.6). 介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究②ー入所者個別調査からの検討ー. 日本健康・栄養システム学会誌第20巻第1号53.
- 5) Teiji Nakamura. (2020.9). Professional Work And Rewards for Dietitians A History of Dietitians in Japan:No.1 in a Series. Asian Journal of Dietetics Vol.2 No.3 87.
- 6) 中村丁次, 下浦佳之. (2020.11). 災害時の栄養管理: 日本栄養士会災害支援チーム (JDA-DAT) の活動. 循環器内科第88巻第5号581-586.
- 7) 中村丁次. (2020.11). 持続可能な社会の創造と日本の栄養. 学会誌 JSPEN 2巻 Supplement1号10.
- 8) 中村丁次. (2021.3). 人生100歳時代の栄養・食事療法. 臨床栄養150年史.

3 その他の著作

- 1) 中村丁次. (2020.4). SDGs 達成に向けた管理栄養士・栄養士の役割. 日本栄養士会雑誌63(4)12-15.
- 2) 中村丁次. (2020.4). NEWS 会長のつぶやき ロシアの病院食・介護食改善を支援する. 日本栄養士会雑誌63(4)41.
- 3) 中村丁次. (2020.5). 栄養のチカラで、難局を乗り越える. 日本栄養士会雑誌63(5)1.
- 4) 中村丁次. (2020.5). NEWS 会長のつぶやき ウイルスと戦う栄養. 日本栄養士会雑誌63(5)48.
- 5) 中村丁次. (2020.5). 穀類から食物繊維を取る. 厚生福利第6568号1.
- 6) 中村丁次. (2020.5). 新型コロナウイルス COVID-19 対策に栄養を. 週刊保健衛生ニュース第2059号ヘルス・アイ, 64.
- 7) 中村丁次. (2020.6). NEWS 会長のつぶやき「身体は離れても、心は密接」新たな時代の栄養指導. 日本栄養士会雑誌63(6)40.
- 8) 中村丁次. (2020.7). With コロナと SDGs に対応する新たな食事. 週刊保健衛生ニュース第2067号ヘルス・アイ, 64.
- 9) 中村丁次. (2020.8). NEWS 会長のつぶやき「グリーンリカバリー」と食事. 日本栄養士会雑誌63(8)50.
- 10) 中村丁次. (2020.8). 身体的距離は大きく、ウエストサイズは小さく. 厚生福利第6590号1.
- 11) 中村丁次. (2020.9). NEWS 会長のつぶやき 新執行部: ベテランの経験と若者の機動力を融合させる. 日本栄養士会雑誌63(9)48.
- 12) 中村丁次. (2020.9). 浦賀コレラ海上都市. 週刊保健衛生ニュース第2075号ヘルス・アイ, 64.
- 13) 中村丁次. (2020.10). NEWS 会長のつぶやき コロナ禍での専門職の役割と責務. 日本栄養士会雑誌63(10)43.

- 14) 中村丁次. (2020.11). NEWS 会長のつぶやき 「東京栄養サミット 2021」に向けて、世界が動き始める. 日本栄養士会雑誌 63 (11) 36.
- 15) 中村丁次. (2020.11). 地球上から栄養不良を撲滅させる. 週刊保健衛生ニュース第 2083 号ヘルス・アイ, 64.
- 16) 中村丁次. (2020.12). NEWS 会長のつぶやき 日本栄養士会は、国を代表する唯一の組織である. 日本栄養士会雑誌 63 (12) 42.
- 17) 中村丁次. (2020.12). 脱炭素社会における栄養・食事. 週刊保健衛生ニュース第 2090 号ヘルス・アイ, 64.
- 18) 中村丁次. (2021.1). NEWS 会長のつぶやき「公益社団法人日本栄養士会」をもっと、もっと強固で、大きな組織に. 日本栄養士会雑誌 64 (1) 41.
- 19) 中村丁次. (2021.2). NEWS 会長のつぶやき Society5.0 に、管理栄養士・栄養士の新たな価値の創出を. 日本栄養士会雑誌 64 (2) 64.
- 20) 中村丁次. (2021.2). 食料政策を栄養政策に衣替え. 週刊保健衛生ニュース第 2097 号ヘルス・アイ, 64.
- 21) 中村丁次. (2021.2). ニュートン式超図解最強に面白い!!食と栄養. ニュートンプレス.
- 22) 中村丁次. (2021.3). NEWS 会長のつぶやき 日本人の食事は、Planetary Health Diet. 日本栄養士会雑誌 64 (3) 64.
- 23) 中村丁次. (2021.3). コロナ禍は、未来に何をもたらすのか?. 神奈川県立保健福祉大学誌. 第 18 巻第 1 号.

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人日本栄養士会代表理事・会長, 2018.6~
- 2) 一般社団法人日本栄養学教育学会理事長, 2013.9~
- 3) 一般社団法人日本食育学会常務理事, 2013.4~
- 4) 一般社団法人日本予防医学会専務理事, 2012.9~
- 5) 牛乳乳製品健康科学会議副代表幹事, 2012.3~
- 6) 一般社団法人日本健康・栄養システム学会理事, 2017.6~
- 7) 一般社団法人日本臨床栄養学会名誉会員, 2019.11~
- 8) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会名誉会員, 2018.11~
- 9) 一般社団法人日本臨床栄養代謝学会名誉会員, 2015.2~
- 10) 公益社団法人日本栄養・食糧学会参与, 2019.11~
- 11) 日本肥満症治療学会特別会員, 2020.10~

5 社会貢献

- 1) 鎌倉市食育推進会議会長, 2012.4~
- 2) 横浜市食の安全・安心推進横浜会議会長, 2012.6~
- 3) 公益信託仲谷鈴代記念栄養改善活動振興基金運営委員長, 2015.3~
- 4) 消費者庁「特別用途食品の許可等に関する委員会」委員長, 2017.5~
- 5) 公益財団法人味の素ファンデーション 理事, 食と栄養支援委員会委員, 2017.6~
- 6) 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援セ

ンター「知」の集積と活用による革新的技術創造促進事業（異分野融合発展研究）評議委員会評議委員，2017.7～

- 7) 一般社団法人日本健康生活推進協会「日本健康マスター検定」監修委員，2018.4～
- 8) かながわ食育推進県民会議構成員（2018.4.1～2021.3.31）。
- 9) 一般社団法人日本病院会病院経営管理士通信教育講師（2020.4.1～2021.3.31）。
- 10) 公益財団法人国際医療技術財団評議員，2019.6～
- 11) 公益財団法人横須賀芸術文化財団理事，2019.6～

6 講演，放送

《講演》

- 1) ヒューマンサービスの実現に向けて，神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス 2020 学長基調講演，Web 開催，2020.6.
- 2) 新たな価値観に基づいた保健医療福祉の確立を，神奈川県立保健福祉大学令和 2 年度第 1 回 FD・SD 委員会，Zoom 開催，2020.6.
- 3) 健康長寿の延伸を目指す～フレイル・メタボ対策と栄養のギアチェンジ～，令和 2 年度健康づくり指導者研修会 第 2 回保健事業推進研修会 フレイル・メタボ対策のギアチェンジ講義，茨城，2020.7.
- 4) 栄養障害の二重負荷について考える，令和 2 年度健康づくり指導者研修会 第 2 回保健事業推進研修会 フレイル・メタボ対策のギアチェンジディスカッション，茨城，2020.7.
- 5) 新型コロナウイルス感染症の重症化予防 食・栄養による肥満防止と免疫力の向上，細川モモ肥満症予防シリーズインタビュー一般社団法人日本肥満症協会，リモートインタビュー，2020.7.
- 6) 誰一人取り残さない日本の栄養，2020 年度全国栄養士大会，オンライン開催，2020.8.
- 7) 地球にやさしい健康な食事，Web 公開講座公益社団法人愛媛県栄養士会，Web(Zoom) 中継，2020.8.
- 8) 健康人生 101 年のための栄養と食事，日経ヘルス DAY ヘルス SHIFT100，Web ライブ中継，2020.9.
- 9) Nutrition for Health. FOOD SYSTEMS FOR NUTRITION AND HEALTH-Pre-N4G cross-sector meeting-SPRINGER NATURE GGG+，2020.9.
- 10) With コロナと地球にやさしい健康な食事，第 22 回ダノン健康栄養フォーラム基調講演，オンライン《ライブ配信》，2020.9.
- 11) 栄養を考える，農林水産省東京栄養サミットへ向けた勉強会，オンライン，2020.10.
- 12) 腹八分目のメタボ対策と、しっかり食べるフレイル対策，第 3 回林原ライフセミナー「栄養と健康」，WEB ライブ中継，2020.10.
- 13) 栄養アセスメントとは 食事摂取基準と栄養補給，第 51 期食品保健指導士養成講習会講師，Zoom オンライン講義，2020.10.
- 14) 健康長寿社会に向けた栄養学の取り組み，国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所創立百周年記念式典祝辞 基調講演，オンライン，2020.10.
- 15) 食生活と健康，日本健康増マスター検定 e ラーニング講義，収録，2020.11.
- 16) 減塩対策，日本健康増マスター検定 e ラーニング講義，収録，2020.11.

- 17) 「with コロナ」における食生活の工夫. 日本健康増マスター検定 e ラーニング講義. 収録. 2020.11.
- 18) Japan Nutrition. 公立大学法人山口県立大学看護栄養学科客員教授特別講義. WEB (Zoom) によるオンライン開催. 2020.11.
- 19) サミット開催にあたって, サミットのまとめ. 食育健康サミット 2020. 収録 WEB 配信. 2020.11.
- 20) With and After コロナの「栄養と食事」. 第 31 回味の素 KK 食と健康セミナー食を通じて健康なカラダ作り応援～コロナ禍を生きる全ての人に～. オンライン. 2020.12.
- 21) 健康な食習慣と生活習慣病予防について. 第 308 回神奈川社会保険特別研究会. 横浜. 2020.12.
- 22) 栄養食事管理. 病院経営管理士通信教育後期スクーリング (第 42 回生) 日本病院会. Zoom ライブ配信. 2021.1.
- 23) 超高齢社会における管理栄養士・栄養士の役割. メディケアフーズ展 Care Show Japan2021. オンライン. 2021.1.
- 24) コロナが分断した人間関係を、人間の力で紡ぎ直す。老いて「人間とは何か」を第一線の専門家と語る作戦会議. 令和 2 年度 高齢社会フォーラム in 東京. オンライン配信. 2021.1.
- 25) 未来に向かって管理栄養士・栄養士が地域で輝くために. 2020 年度公衆衛生全国新任者研究会. 2021.1.
- 26) SDGs における牛乳乳製品の役割 持続可能な健康な食事とミルク. J ミルク特別委員会・ワーキングチーム第 3 回合同会議. オンライン. 2021.1.
- 27) 食べる がんと食・栄養. ワールドキャンサーデー (WCD) 2021 オンライン収録ワーキンググループセッション. オンライン. 2021.1.
- 28) 地域で活躍する管理栄養士・栄養士に期待するもの. 2020 年度全国地域活動リーダー研修会. ライブ研修会. 2021.1.
- 29) 栄養士の歴史とめざすべき未来. 2020 年度学校健康教育全国研修会・オンライン. ライブ配信. 2021.2.
- 30) Japan Nutrition. 日本リザルツ勉強会日本リザルツ. 都内. 2021.2.
- 31) with コロナ、SDGs、そして Society5 の時代における管理栄養士・栄養士の役割. 生涯教育 e ラーニング 講演動画収録日本栄養士会. 収録. 2021.2.
- 32) 肥満症 Q & A 3 分間シリーズ. 日本肥満症予防協会動画収録. 収録. 2021.2.
- 33) 閉会の挨拶. 東京栄養サミット 2021 に向けたオンラインイベント第 2 弾セーブ・ザ・チルドレン ウェビナー. オンライン. 2021.2.
- 34) 健康な食習慣と生活習慣病予防について. 社会保険特別研究会講演健康保険組合事業 21 研究会. 都内. 2021.3.
- 35) 日本人の栄養と SDGs 未来に向けた「ジャパン・ニュートリション」. 第 52 回メディアミルクセミナー. オンライン. 2021.3.

《放送》

- 1) 感染症に負けないための日本型食生活の活用. メディカルライブラリー「明日の健康」. ラジオ NIKKEI. 2020.12

7 学会等での活動

- 1) Teiji Nakamura. (2020.9). Role of Individualized Nutrition Care Plan in patients Diabetes. 12th Apollo International Clinical Nutrition Update(1st VIRTUAL AICNU).
- 2) 藤谷朝実, 田村文誉, 笹田哲, 行實志都子, 飯田綾香, 高田健人, 大和田浩子, 杉山みち子, 中村丁次. (2020.10). 通所事業所利用障害児・者の栄養ケア・マネジメントのための「栄養アセスメント・モニタリングシート」. 第42回日本臨床栄養学会総会第41回日本臨床栄養協会総会第18回大連合大会. WEB開催.
- 3) 飯田綾香, 濱田秋平, 高田健人, 藤谷朝実, 大和田浩子, 杉山みち子, 中村丁次. (2020.10). 障害児通所事業所(児童発達支援)における栄養・食事の実態調査委一事業所調査一. 第42回日本臨床栄養学会総会第41回日本臨床栄養協会総会第18回大連合大会. WEB開催.
- 4) 濱田秋平, 高田健人, 飯田綾香, 藤谷朝実, 大和田浩子, 杉山みち子, 中村丁次. (2020.10). 障害児通所事業所(生活介護)利用者における栄養・食事の実態. 第42回日本臨床栄養学会総会第41回日本臨床栄養協会総会第18回大連合大会. WEB開催.
- 5) 中村丁次. (2020.12). 栄養改善に関わる立場から. 第56回日本循環器病予防学会学術集会パネルディスカッションパネリスト. ライブ配信.
- 6) 中村丁次. (2021.3). ジャパンニュートリション society5.0 に向けた栄養士の使命. 第40回食事療法学会会長講演. オンライン開催.

杉山 みち子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) 杉山みち子、高田健人(2020).在宅要高齢者の「口から食べる楽しみ」を支える栄養ケア・マネジメントと多職種協働.日本保健医療福祉連携教育学会雑誌.保健医療福祉連携.13(2).109-114.

3 その他の著作

- 1) 令和 2 年度厚生労働省老人保健事業推進等補助金.認知症対応型協働生活介護における栄養管理のあり方に関する調査研究事業報告書(委員長 杉山みち子.日本健康・栄養システム学会 Website 掲載).
- 2) 平成 30 年度・令和元年度厚生労働科学研究費補助金(障害者政策総合研究事業)障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究報告書(研究代表者 中村丁次、分担研究者 大和田浩子、藤谷朝実、笹田哲、田村文誉、行實志都子、杉山みち子、高田健人、飯田綾香.杉山みち子、本学 Website 掲載).

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本健康・栄養システム学会理事、日本栄養学教育学会理事
- 2) 神奈川県かながわ高齢者保健福祉計画評価・推進委員会副委員長、専門部会委員長
- 3) 日本栄養士会.令和元年度管理栄養士専門分野別人材育成事業準備委員会委員

5 社会貢献

- 1) 本学地域貢献研究センター副センター長、栄養学科長として本学の地域貢献を支援した。

7 学会等での活動

- 1) 日本健康・栄養システム学会理事.年2回の理事会に出席し、診療報酬及び介護報酬に関わる科学的根拠に基づく政策提案書作成、その後の研修会の企画・運営及び臨床栄養師研修運営担当として臨床栄養師の育成に努めた。

8 学内教育活動

- 1) 栄養管理概論、栄養教育総論・各論 I・II、栄養教育実習、栄養学(看護学科)(学部)、栄養ケア・マネジメント特論・栄養ケア・マネジメント演習(大学院前期)、保健福祉栄養評価研究特論、多職種連携システム開発演習、人材育成論(大学院後期)、栄養ケア・マネジメント課程(実践教育センター)
- 2) 卒業論文指導:尾原愛子、小島千壽、杉村希美、山梨央斗音の4名が卒業
- 3) 大学院前期論文指導:濱田秋平、長谷川未帆子の2名が修了

9 学内各種委員会活動

- 1) 2020.4～2021.3. 教育審議会、総務企画委員会、学科長会議、将来構想委員会、地域

2020.4.1～2021.3.31

神奈川県立保健福祉大学 教育研究活動報告書

貢献研究センター運営会議

佐野 喜子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 本田佳子・佐野喜子・曾根博仁・大橋健編著: 佐野喜子分担著:19.食物繊維の重要性. 糖尿病の最新食事療法のなぜに答える基礎編(pp81-84).医歯薬出版株式会社(東京).2020.10
- 2) 三澤美和・岡崎 研太郎編集: 佐野喜子分担著:第3章 継続外来“必ず押さえる”基本編(2)患者サポートと生活指導_栄養指導. かゆいところに手が届く! まるわかり糖尿病塾(pp190-199). 医学書院(東京).2020.11.

3 その他の著作

- 1) 佐野喜子.「糖尿病重症化予防プログラム普及に向けた研究～糖尿病重症化予防プログラムでの“個別化対応”推進のための「基準設定」について～」.厚生労働科学研究補助金「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と重症化予防のさらなる展開を目指した研究」令和2年度分担研究報告書. 2020; (in print)
- 2) 内藤みなみ、魚住帆菜、井出和奏、佐野喜子. 瘦身願望がある20代女性の体組成、食事摂取の現状－鉄およびカルシウム摂取量と食品群別摂取量との関連の検討－.神奈川県立保健福祉大学誌. 2020 ; 18(1) : 55-63.
- 3) 佐野喜子.「特定保健指導・糖尿病重症化予防事業における実施率向上と指導者のスキルアップに関する研究」.令和2年度受託研究報告書.2020

4 学会、協会、公的団体の委員など

- 1) 日本肥満学会：①評議員、②教育委員会・書記 ③肥満症生活習慣改善指導士受験資格評価委員会委員長、④同カリキュラム委員、⑤栄養に関する委員、
- 2) 日本未病システム学会：評議員
- 3) 一般社団法人 日本保健指導協会 顧問
- 4) 国民健康保険R4.3) 中央会：糖尿病性腎症重症化予防セミナーワーキング・グループ委員(H31.4～R4.3)
- 5) 神奈川県 国民健康保険団体連合会：保健事業支援・評価委員(R2.4～R4.3)
- 6) 神奈川県 生活習慣病対策委員会：委員(H31.4～R3.3)
- 7) 神奈川県 かながわ健康プラン21目標評価部会：委員(H31.4～R3.3)
- 8) 神奈川県 かながわ健康プラン21目標評価部会ワーキングチーム:座長(H31.4～R3.3)
- 9) 川崎市 食育推進会議：委員(兼務 部会長) (H30.4～R4.3)
- 10) 藤沢市 食育推進会議：委員(兼務 部会長) (H31.4～R4.3)
- 11) 藤沢市 健康づくり推進会議：委員(H31.4～R4.3)
- 12) 逗子市 食育推進懇話会：有識者代表(H24～R4.3)
- 13) 神奈川県栄養士養成施設協会：委員 (通年)
- 14) 神奈川県管理栄養士養成施設部会：委員(通年)

5 社会貢献

- 1) 神奈川県栄養士会 DAT(災害危機管理プロジェクト)支援活動：(2019.4～継続中)
神奈川県栄養士会に危機管理対策支援事業の実働部隊として組織された神奈川県栄養士会災害支援チームにおける活動
- 2) 健康保険組合連合会_東京連合会・栄養士連絡協議会への支援：(2019.5～継続中)
事業運営およびデータ集計へのアドバイス

6 講演, 放送

- 1) 生涯教育研修会：「効果的・実践的な栄養指導」(山梨県栄養士会) 2020.6.27_甲府市
- 2) 健康づくり事業推進指導者育成研修：「行動変容につながる保健指導」(東京都福祉保健財団) . 2020.8.17_東京都
- 3) 保健事業支援・評価委員会部会(神奈川県 21 保険者支援事業)：「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業保険者へのヒヤリング・助言」(神奈川県国民健康保険連合会) 2020.8.24_横浜市
- 4) 横浜市専門職研修会：「行動変容につながる保健指導」(横浜市健康福祉局)2020.8.27_横浜市
- 5) 公衆衛生栄養士協議会研修会：「成果につながる栄養指導」(北海道栄養士会) 2020.10.16_札幌市
- 6) データヘルス計画中間評価ブロック別研修会：「データヘルス計画の中間評価」「データヘルス計画の中間評価に対する助言・総評」(神奈川県国民健康保険連合会) 2020.11.20_小田原市
- 7) 専門研修：「コロナ禍における高齢者の血圧管理」(東京都中野区医師会) 2020.12.7_オンライン
- 8) 第43回中高老年期運動指導士養成講座：「中高年期の健康づくりと食習慣～運動と栄養の関係を解く～」(日本スポーツクラブ協会) 2020.12.13_東京
- 9) 第12回スキルアップ研修会：「節酒支援の事例で紐解く効果を引き出す減量対策」(日本肥満学会教育委員会) 2021.2.14_大阪オンライン
- 10) 特定健診・特定保健指導従事者研修：「行動科学的手法を用いた保健指導～事例で紐解く効果を引き出す減量対策！～」(京都府・京都府国民健康保健連合会共催)2021.2.26 京都オンライン
- 11) 生涯教育研修会：「行動変容を促す食事指導」(秋田県栄養士会)2021.3.05_秋田オンライン
- 12) 佐野喜子(シンポジスト)：「減量指導に必要な知識とは」- 減量実現に向けた効果的な保健指導を考える- 第41回日本肥満学会学術集会大会シンポジウム 7. 2021.3.20_富山オンライン
- 13) 肥満症啓発事業動画配信 (日本肥満学会『市民公開講座』代替事業)：「オーダーメイドの保健指導について」「マナー化やリバウンドを防ぐ方法」(日本肥満症予防協会)2021.3.24_東京オンライン

7 学会等での活動

【日本糖尿病学会】

- 1) 佐野喜子(発表):「BMI30 以上の糖尿病勤労男性における行動計画と減量成果の関連について」第 63 回日本糖尿病学会学術集会. 2020.10.6_オンライン

【日本肥満学会】

- 1) 肥満症生活習慣改善指導士資格認定委員長: 認定資格受験審査 55 件
- 2) 企画運営(日本肥満学会 教育委員会委員): 日本肥満学会主催:令和 2 年度第 12 回より良い特定健診・保健指導のためのスキルアップ講座.2021.2.14
- 3) 野口緑、佐野喜子(司会進行). 日本肥満学会主催:令和 2 年度第 12 回より良い特定健診・保健指導のためのスキルアップ講座. 2021.2.14_大阪
- 4) 佐野喜子(講演). 節酒支援の事例で紐解く効果を引き出す減量対策. 日本肥満学会主催:令和 2 年度第 12 回より良い特定健診・保健指導のためのスキルアップ講座 2021.2.14_大阪オンライン
- 5) 佐野喜子(シンポジスト):「減量指導に必要な知識とは」- 減量実現に向けた効果的な保健指導を考える-. 第 41 回日本肥満学会学術集会大会シンポジウム 7. 2021.3.20_富山オンライン

8 学内教育活動

- 1) 令和 2 年度 臨地実習(公衆栄養)における学内補講の整備(通年)
緊急事態宣言等による公衆栄養臨地実習の受入れ短縮(6.0 日→2.0 日)に伴い、学内補講の体制(課題検討、学内検討会(zoom)、ゲストスピーカーによる講義)を調整した。

9 学内各種委員会活動

- 1) 広報委員会 委員長: 大学案内、大学院案内、ホームページの改訂作業)
英語版大学案内、英語版研究科案内作成
- 2) 就活支援活動: 小論文指導、模擬面接指導(zoom)

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 分担研究者: 厚生労働科学研究(H30-R2)「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と重症化予防のさらなる展開を目指した研究」
- 2) 主任研究者: 受託研究(R 元.9～R2.12) 株式会社ベネフィットワン・ヘルスケア
「特定保健指導事業・糖尿病重症化予防事業における保健指導実施者のスキルアップを目的とした専門職教育の在り方に関する研究」

鈴木 志保子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 岡田隆夫, 美田誠二, 三輪一智, 鈴木志保子, 他多数 (2020). 2020 版系統別看護師国家試験問題集 必修問題・過去問題・国試でた BOOK P.50-P.58. 東京: 株式会社医学書院
- 2) 門田佳子, 鈴木志保子, 戸田和正, 中村丁次, 森田雅之. (2020). 新看護学専門基礎 (3) 薬物と看護 食生活と栄養, 食生活と栄養 第 3 章栄養素の消化・吸収・代謝 p.204-213 第 4 章エネルギーの摂取と消費 p.214-223. 東京: 株式会社医学書院
- 3) 小野章史, 杉山みち子, 鈴木志保子, 外山健二, 中村丁次, (2020). 系統看護学講座専門分野栄養学人体の構造と機能 3, 第 2 章栄養素の種類とはたらき p.18-42. 第 4 章エネルギー代謝 p.74-89. 第 5 章食事と食品 E 食品の調理 p.110-112. 第 8 章ライフステージと栄養 A 乳児期における栄養～G 授乳期における栄養 p.152-172. 東京: 株式会社医学書院
- 4) 中村丁次, 外山健二, 笠原賀子, 鈴木志保子, 他多数 (2020). 管理栄養士講座 栄養教育論 p.234-245. 東京: 建帛社
- 5) 鈴木志保子, 倉貫早智, 五味郁子, 中村丁次, 佐々木敏, 他多数 (2020). 健康・栄養科学シリーズ 応用栄養学 改訂第 7 版, 第 1 章栄養ケア・マネジメント A 栄養ケア・マネジメントの概念 p.1-6. 東京: 株式会社南江堂
- 6) 小切間美保, 松本義信, 渡邊英美, 三浦麻子, 鈴木志保子, 他多数 (2020). Visual 栄養学テキスト 応用栄養学, 第 7 章運動・スポーツと栄養 運動と栄養ケア p.143-151. 東京: 株式会社 中山書店
- 7) 安部孝, 楠原慶子, 小谷泰則, 鈴木志保子, 他多数 (2020). これからの健康とスポーツの科学, 16 章栄養とスポーツ p.189-198. 東京: 株式会社 講談社

2 学術論文

- 1) 春山早苗, 由田克士, 五味郁子, 鈴木志保子, 他多数 (2020). 運動の基礎科学～運動と健康のかかわり. 令和元年厚生労働省科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策研究事業 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病を予防するための情報通信技術を活用した保健指導プログラムおよびその実践のための手引きの作成と検証 令和元年度総括・分担報告書 II-3 特定保健指導従事者を対象とした調査結果を加味した「食生活改善指導担当者テキスト」の改訂 IV健康教育-1p.177-183.
- 2) 鈴木志保子 (2020). 生体の科学 Vol.71 No.3-2020 May-Jun.[特集]スポーツ科学-2020 オリンピック・パラリンピックによせて 競技力向上のための栄養サポート p.237-242. 東京: 株式会社 医学書院
- 3) 中西朋子, 吉川達哉, 樋口良子, 飯田綾香, 徳永美希, 駿藤晶子, 鈴木志保子 (2021). 保育所児の睡眠パターンと睡眠時間に関する研究 神奈川県立保健福祉大学誌 第 18 巻第 1 号 p21-33.
- 4) 小林由依, 中西朋子, 鈴木志保子 (2021). 脊椎損傷及び二分脊椎アスリートにおける排便に関する栄養アセスメントシートの開発 神奈川県立保健福祉大学誌 第 18 巻第 1 号 p21-33.

3 その他の著作

- 1) 鈴木志保子 (2020). ヘルシスト 260 vol.44 No.2 MARCH-APRIL Special Future 1 スポーツと健康 極限に挑むアスリートを支える「スポーツ栄養」.2020.4 東京：株式会社ヤクルト本社広報室
- 2) 鈴木志保子 (2020). NO Limit Vol.81 女性アスリートの強い味方！JPC 女性スポーツ委員会 東京 2020 パラリンピック直前！栄養状態を万全にして、勝利をつかめ！.2020.4 東京：日本障がい者スポーツ協会
- 3) 鈴木志保子 (2020). 読売新聞 安心の設計 挑戦、栄養、運動で健康維持.2020.4.28 東京：読売新聞社
- 4) 鈴木志保子 (2020). KAO HEALTH CARE REPORT No62 研究・健康レポート 1 スポーツ栄養が拓く未来.2020.4 東京：花王健康科学研究会
- 5) 鈴木志保子 (2020). 日本栄養士会雑誌 特集 管理栄養士・栄養士の現状とめざすべき未来像 本特集の経緯と目的.2020.5 東京：日本栄養士会
- 6) ほっと おたふく 食べる人には福来たる.Vol.17～20.2020.4～2021.3 広島：おたふくソース株式会社
- 7) 鈴木志保子 (2020). 日本栄養会雑誌 第 63 巻 第 5 号 特集 管理栄養士・栄養士の現状とめざすべき未来像 本特集の経緯と目的 2020.5 東京：公益社団法人 日本栄養士会
- 8) 鈴木志保子 (2020). 2020 年度版学部選びハンドブック 医・歯・薬・看護・医療・栄養学部系統編 2020.6 東京：旺文社
- 9) 鈴木志保子 (2020). HIGH SCHOOL PONTENTIAL キャンパスから 2020.7 神奈川：神奈川新聞社
- 10) 鈴木志保子 (2020). 葉山町広報誌 10 月号 「科学的に知りたい ウォーキングの効果」.2020.10 神奈川県：葉山町
- 11) 鈴木志保子 (2020). 運動後の免疫低下と栄養 国民の栄養白書 2020 感染症の流行と栄養の今後 p110-115.日本医療企画
- 12) 鈴木志保子 (2020). 暮らしの百科 April2021 2021.3 東京：産経新聞社

4 学会，協会，公的団体の委員など

日本栄養・食糧学会、日本体力医学会、日本体育学会、日本運動生理学会、
 日本栄養改善学会、日本肥満学会、日本発育発達学会、日本スポーツ栄養学会、
 NSCA ジャパン日本ストレンクス&コンディショニング協会、日本公衆衛生学会、
 日本学校保健学会、日本栄養学教育学会、日本生理人類学学会、スローカロリー研究会、
 日本スポーツパフォーマンス学会、日本保健福祉学会、日本小児保健協会、
 日本健康・体力づくり事業財団

1) 学会における理事・評議員等

日本運動生理学学会 評議員 2002～
 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員 2002.12～
 一般社団法人日本体力医学会 評議員 2003.10～
 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 理事 2004.10～
 (会長 2009.7～2015.7)

- 一般社団法人日本肥満学会 評議員 2011.1.1～
一般社団法人日本栄養学教育学会 代議員 2013.9～
一般社団法人スローカロリー研究会 理事 2017.2.10～
- 2) 公益社団法人日本栄養士会 理事 2014～ 副会長 2018.6.25～
 - 3) 公益財団法人三菱養和会 評議員 2011.6～
 - 4) 一般社団法人日本摂食障害協会 参与 2018.4.1～
 - 5) 一般社団法人メディカルスポーツ協会 理事 2018.11.1～
 - 6) 一般社団法人日本スポーツ栄養協会 理事長 2018.6.14～
 - 7) 公益財団法人日本健康・体力づくり事業財団 評議員 2020.12.18～2024 定時評議員会終結
 - 8) 特定非営利活動法人 NSCA ジャパン日本ストレングス&コンディショニング協会編集委員会委員 2007.4.～
 - 9) 横須賀市児童生徒健康・体力向上推進委員会委員 2011～(2014～任期1年更新)
 - 10) 横須賀市スポーツ推進審議会委員 2012.4.1～2022.3.31
 - 11) 鹿屋体育大学 非常勤講師 2014.6～
 - 12) 順天堂大学 女性スポーツ研究センターにおける女性アスリートのコンディショニング管理に関する研究 研究員 2014.9～
 - 13) 順天堂大学 女性スポーツ研究センターが実施する調査研究業務調査員 2014.9～
 - 14) 3033 生涯スポーツ推進会議委員 副委員長 2018～ 2016.6.29～2022.3.31
 - 15) 公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ医・科学専門委員会委員 2015.7.10～
 - 16) 大学等連携事業 神奈川パラアスリートサポート事業 スタッフ 2017.4.1～
 - 17) 健康・体力づくり事業財団 健康運動指導研究助成事業に係る選考委員会委員 2015.12～
 - 18) 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会女性スポーツ委員会委員 2017.4.1～2021.3.31
 - 19) 横須賀市学校給食運営審議会委員 2017.10.1～2021.3.31
 - 20) 宇都宮大学 非常勤講師 2018.9.1～
 - 21) 公益財団法人スポーツ協会 女性スポーツ推進事業における女性コーチ育成事業プロジェクトメンバー 2018.11.16～
 - 22) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 東京 2020 大会メニューアドバイザリー委員会委員 2019.3.1～
 - 23) 葉山町 スポーツ推進審議会委員 2019.4.1～
 - 24) 文部科学省 学校給食および食育に関する事業選定委員会委員 2019.6.4～2021.3.31
 - 25) 文部科学省 中学生用食育教材作成委員会委員 2019.11.1～
 - 26) 一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟 男子・女子日本代表栄養サポートスタッフ 2020.4.1～
 - 27) 一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟 日本代表栄養サポートスタッフ 2020.4.1～
 - 28) 神奈川県立スポーツセンター栄養サポートコース運營業務に関する監修 2020.11.1～

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパスにおいて参加者に栄養学科授業について説明を行った。

- 2) 鈴木志保子, 実践教育センター 子ども食育支援研修での「子供の食生活の実態と評価を生かす」の講義.2020.11.17
- 3) 鈴木志保子, 神奈川県立相模原弥栄高等学校 スポーツ科学科「スポーツ科学」の授業.2020.9.17
- 4) 鈴木志保子, 消防庁消防大学校 消防大学校教育訓練での「身体管理」の講演 20.9.7/2021.1.15/3.5

6 講演, 放送(抜粋)

- 1) 鈴木志保子, 日本スポーツ栄養学会 令和2年度日本スポーツ協会 公認スポーツ栄養士サテライト講習会での「公認スポーツ栄養士 インターシップ対策」の講義.2020.7.25.28
- 2) 鈴木志保子, 順天堂大学女性スポーツ研究センター「女性リーダー・コーチアカデミー2020」での女性アスリートのコンディショニングⅡ「スポーツ栄養」の講演.2020.9.14
- 3) 鈴木志保子, 全国学校栄養士協議会 2020年度栄養教諭免許状更新講習会での「成長期のスポーツ栄養と栄養教諭のかかわり方」の講演.2020.9.20
- 4) 鈴木志保子, 日本パラリンピック委員会女性スポーツ委員会オンライン講義スポーツ栄養での「なぜ食べなくてはいけないのか」の講演.2020.10.29
- 5) 鈴木志保子, 神奈川県衛生学園専門学校 「スポーツ栄養」講義. 2020.10.30
- 6) 鈴木志保子, 日本スポーツ協会 女性スポーツサポート研修会での「女性スポーツの栄養」の講演.2021.1.16
- 7) 鈴木志保子, 神奈川県助産師会議会での「若年女性の栄養と健康～アスリートの健康管理の経験から～」の講演.2021.1.30
- 8) 鈴木志保子, 2020年度大阪府健康格差の解決プログラム促進事業 [保健指導] ワーキング 第3回研修会での「生活習慣病の重症化予防およびフレイル予防と食生活 リモートライブ」の講演.2021.2.19

7 学会等での活動

- 1) 第61回全国栄養教諭・全国栄養職員研究大会 分科会指導助言者 (2020)
- 2) 第39回日本臨床運動療法学会学術集会 シンポジウム「運動療法とスポーツ活動を支える栄養学～現場における公認スポーツ栄養士の役割と可能性」(2020)
- 3) 第67回日本栄養改善学会学術総会 一般演題発表 上木明子, 佐藤郁子, 片岡沙織, 小林由衣, 中西朋子, 鈴木志保子. 原発性無月経アスリートにおける成長スパートの有無による特徴の検討(2020)
- 4) 第67回日本栄養改善学会学術総会 一般演題発表 佐藤郁子, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 小林由衣, 鈴木志保子. 月経周期正常アスリートにおける利用可能エネルギーの評価の検討 (2020)
- 5) 第67回日本栄養改善学会学術総会 一般演題発表 中西朋子, 吉川達哉, 樋口良子, 鈴木志保子. 小学5・6年生における睡眠と情報通信機器使用に関する研究 (2020)

8 学内教育活動

- 1) 応用栄養学実習における教材作成と新規授業内容の検討

2) スポーツ栄養学における事例資料の作成

9 学内各種委員会活動

1) 大学院運営会議委員, 2018.4.1～

2) 人権倫理委員会委員, 2018.4.1～

3) 衛生委員会委員, 2018.4.1～

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 鈴木志保子, 市立横須賀総合高等学校 運動部活動栄養サポート, 研究 D (受託研究), 406.56 千円, 2020.11.18～2021.3.31

11 学内研究助成金の受託

1) 研究助成 B(奨励研究)「頸損・脊椎損傷パラリンピックアスリートにおけるヘルスマネジメントに関する研究」 研究経費: 640.519 千円, 2020.5.27～2021.3.31

田中 和美（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 田中和美 共著他 9 名. カレント栄養教育論第 2 版. 第 12 章「食環境の整備」201-206 頁. 建帛社. 2020 年 6 月
- 2) 田中和美 共著他 10 名. 九訂介護支援専門員基本テキスト. 第 1 編第 11 章「栄養・食生活からの支援と介護:介護予防～重症化予防」.一般社団法人長寿社会開発センター. 2020 年印刷中

2 学術論文

- 1) 田中和美 共著他 3 名. 喫煙を伴う特定保健指導該当者の生活習慣に関する検討. 78-79 頁. 神奈川県公衆衛生学会誌. 2021 年 2 月

3 その他の著作

- 1) 田中和美 共著他 15 名. 介護保健施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究事業. 一般社団法人日本健康・栄養システム学会. 2020 年 3 月
- 2) 田中和美 共著他 19 名. リハビリテーションを行う通所事業所における栄養管理のあり方に関する調査研究事業. 一般社団法人日本健康・栄養システム学会. 2020 年 3 月
- 3) 田中和美 共著他 9 名. 高齢者の保健事業セミナー実施指針. 43-44 頁. 公益社団法人国民健康保険中央会. 2020 年 12 月
- 4) 田中和美 共著他 9 名. 認知症対応型共同生活介護における栄養管理のあり方に関する調査研究事業:インタビュー調査. 一般社団法人日本健康・栄養システム学会. 2021 年 3 月
- 5) 田中和美 共著他 8 名. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究報告書. 厚生労働行政推進調査事業費補助金. 2021 年 3 月

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省保険局高齢医療課「高齢者の保健事業のあり方に関する研究」ワーキンググループ作業チーム員
- 2) 厚生労働省老健局「一般介護予防事業等の推進方策に関する検討会」
- 3) 厚生労働省健康局「食事摂取基準を活用した高齢者のフレイル予防事業選定委員会」座長
- 4) 厚生労働省健康局「栄養ケア支援整備事業」座長
- 5) 厚生労働省健康局「国民健康・栄養調査企画分析検討会」
- 6) 国民健康保険中央会「高齢者保健活動研修会検討委員会」
- 7) 厚生労働省健康局「管理栄養士国家試験委員会」

5 社会貢献

- 1) 横須賀市栄養士連絡協議会に関わる栄養士勉強会の支援
- 2) 県内行政栄養士に関わる勉強会の支援

- 3) 三浦市社協と地域連携に関する支援
- 4) 地域貢献研究センターに関する業務

6 講演, 放送

- 1) 女子栄養大学 総合講座講師 (2020年11月)
- 2) 神奈川県介護支援専門員協会研修会講師 (2020年12月)
- 3) 広島県国民健康保険団体連合研修会講師 (2020年12月)
- 4) 山口県国民健康保険団体連合研修会講師 (2020年12月)
- 5) 宮城県国民健康保険団体連合研修会講師 (2020年12月)
- 6) 大分県国民健康保険団体連合会研修会講師 (2021年2月)
- 7) 兵庫県市町保健師協議会研修会講師 (2021年2月)
- 8) 東京都福祉保健局 東京都栄養担当者会議講師 (2021年2月)
- 9) 阪神ブロック市町保健師研究会講師 (2021年2月)
- 10) 栃木県後期高齢者広域連合研修会講師 (2021年3月)

7 学会等での活動

- 1) 第79回日本公衆衛生学会. 管理栄養士における保健事業と介護予防の一体的実施: 通いの場の社会的フレイルの課題. 神奈川県大和市の通いの場において、参加者の特性、栄養状態等を把握し、社会的フレイルとの関連を明らかにし、一体的実施の効果・効率的な推進を図るため、フレイル予防の講話と自記式質問票を実施した. 2020年10月20～22日
- 2) 一般社団法人日本健康・栄養システム学会. 令和3年度介護報酬改定に備えた栄養管理研修: 新たな体制と取り組みのために. 認知症高齢者の栄養食事支援 (認知症グループホーム等). 2021年3月13日

8 学内教育活動

- 1) 栄養管理概論、保健医療福祉論Ⅰ、公衆衛生学Ⅱ、栄養教育各論Ⅰ、応用栄養学Ⅱ、学校教諭論、食教育実践論、総合演習 (栄養教諭)、栄養教育論実習、栄養教育実習、教職実践演習 (栄養教諭)、栄養ケア・マネジメント特論・栄養ケア・マネジメント演習・実習、栄養ケア・マネジメント課程、地域栄養診断と計画づくり (実践教育センター)
- 2) 卒業論文指導: 担当ゼミ生4名
- 3) 修士論文指導: 修士課程2名指導補助教員

9 学内各種委員会活動

- 1) 2020.4～2021.3 地域貢献研究センター地域貢献部門長

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 平成30年度厚労科研費補助金総合研究事業「循環器疾患・糖尿病等生活習慣病を予防するための情報通信技術を活用した保健指導プログラム及びその実践のための手引きの作成と検証」田中和美 (研究協力者). (代表 春山早苗) ※2018-20年

- 2) 令和2年度厚生労働省科学研究費補助金長寿科学政策事業「運動・栄養介入による高齢者の虚弱予防に関する長期的な介護費削減効果の検証とガイドライン策定のための研究」(分担研究者)
- 3) 令和2年度厚生労働政策科学総合研究事業「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」(分担研究者)
- 4) 令和2年度厚生労働省科学研究費循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士養成プログラム開発のための研究に係る調査研究」(分担研究者)

11 学内研究助成金の受託

- 1) 一般介護予防事業(通いの場等)における栄養相談実施の効果に関する研究
栄養学研究費、150千円、2020.4～2021.3

中島 啓 (大学院保健福祉学研究科・ヘルスイノベーション研究科兼務)

2 学術論文

- 1) Nakajima K, Higuchi R, Mizusawa K. Unexpectedly High Prevalence of Breakfast Skipping in Low Body-Weight Middle-Aged Men: Results of the Kanagawa Investigation of Total Checkup Data from the National Data Base-7 (KITCHEN-7). *Nutrients*. 2020 Dec 30;13(1)
- 2) Nakajima K, Higuchi R, Mizusawa K. Trace Proteinuria and the Incidence of Overt Proteinuria After Five Years: Results of the Kanagawa Investigation of the Total Checkup Data From the National Database-5 (KITCHEN-5). *J Clin Med Res*. 2020;12:618-623.
- 3) Nakajima K. Serious conditions in COVID-19 accompanied with a feature of Metabolic syndrome. *J Clin Med Res*. 2020;12(5):273 - 275.
- 4) Nakajima K, Higuchi R, Iwane T, Iida A. The association of low serum salivary and pancreatic amylases with the increased use of lipids as an energy source in non-obese healthy women. *BMC Res Notes*. 2020;13:237.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構国立大学教育研究評価委員会専門委員
- 2) *Journal of Clinical Medicine Research*, Editor-in-Chief
- 3) *Journal of Clinical Medicine, Endocrinology/Metabolism*, Editorial board member
- 4) *Epidemiologia*, Editorial board member
- 5) *Medicine (Wolters Kluwer)*, Editorial board member
- 6) *World Journal of Diabetes*, Editorial board member
- 7) 管理栄養士国家試験委員
- 8) 日本栄養食糧学会 (代議員、学会誌編集委員、倫理審査委員、JNSV 編集委員、用語委員)
- 9) 日本臨床栄養学会 (評議員、臨床栄養指導医)
- 10) 日本内科学会 (認定医・総合内科専門医)
- 11) 日本肥満学会 (肥満症専門医)
- 12) 日本動脈硬化学会 (評議員)
- 13) 日本病態栄養学会
- 14) 日本糖尿病学会
- 15) 日本糖尿病協会 (療養指導医)
- 16) 日本未病システム学会
- 17) 日本疫学会 (社会医学系専門医・指導医)
- 18) 日本臨床疫学会
- 19) 難病指定医 (埼玉県)
- 20) 埼玉医科大学総合医療センター (埼玉医科大学客員教授) 非常勤医師
- 21) 晴和メディカル上尾駅前クリニック (内科・透析) 非常勤医師
- 22) 神奈川県コロナ本部搬送調整班委員

5 社会貢献

- 1) 神奈川県後期高齢者医療連合との連携協定
- 2) 神奈川県大和市保健医療データ活用事業連携協定

7 学会等での活動

- 1) 湯野真理子、樋口良子、中島啓 高齢期のフレイルが健康余命に与える影響—年齢区分別の検証—第 42 回日本臨床栄養学会総会（若手奨励賞受賞）

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究科運営委員（副研究科長）
- 2) 衛生委員会（衛生医）
- 3) 教授会（横須賀・殿町）
- 4) 研究倫理審査委員会（横須賀）（委員長）

山西 倫太郎 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 四訂 食品機能学, 寺尾純二・山西倫太郎・高村仁知 共著, 光生館 刊, pp.35-98 と pp.133-145, 令和2 (2020) 年 9月20日.
- 2) 第4章食品成分 4.7嗜好成分および有害成分, 山西倫太郎・室田佳恵子 共著, 栄養科学NEXTシリーズ食品学総論第4版 (辻英明・海老原清・渡邊浩幸・竹内弘幸 編), 講談社サイエンティフィック 刊, pp.92-109, 令和3 (2021) 年3月19日.

3 その他の著作

- 1) 執筆協力: クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2021, MEDIC MEDIA 刊, 令和2 (2020) 年7月2日

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養・食糧学会 参与 (通年)

7 学会等での活動

- 1) 発表: 向井 友花 & 山西 倫太郎, 飼料の含硫アミノ酸の違いがマウスの酸化ストレスに及ぼす影響, 第67回日本栄養改善学会 令和2年9月2日-4日 (札幌).

8 学内教育活動

- 1) 天秤室精密天秤管理. 2020.4～2021.3
- 2) 食品学各論 (必修科目) 1年生. 2020.4～2020.9
- 3) 食品機能学 (選択科目) 2年生. 2020.4～2020.9
- 4) 食品学総論 (必修科目) 1年生. 2020.10～2021.3
- 5) 食品学実験1 (必修科目) 1年生. 2020.10～2021.3
- 6) 大学院入試当日業務. 2020.10.24
- 7) 大学入試当日業務. (推薦入試) 2020.11.23, (センター試験) 2021.1.17, (前期試験) 2021.2.25, (後期試験) 2021.3.12
- 8) 大学院博士前期課程学生 (1名) 論文審査 (主査) 2021.1.14
- 9) 大学院博士後期課程学生 (1名) 論文審査 (副査) 2021.1.19

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会研究助成部門委員. 2020.4～2021.3

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 山西倫太郎 (研究代表者), 「食生活の西洋化は体内システイン量への影響を介して生体機能を左右するか?」, 日本学術振興会 科学技術研究費補助金・基盤研究 (C) 17K00925, 直接経費 600,000 円+間接経費 180,000 円, 2020.4～2021.3 (当初予定を2年延長して2022.3まで継続中)

14 その他

- 1) 大学院保健福祉学研究科に 2020 年度 9 月に導入された教育研究用備品であるプレートウォッシャーの機種を選定し、設置を手配.
- 2) 大学院保健福祉学研究科に 2020 年度 3 月に導入された教育研究用備品であるフローサイトメーター（セルソーター機能有）の機種を選定し、学内機種選定会議で委員に特徴等を説明し、設置を手配.
- 3) 栄養学科必修科目「食品学実験 1」他で使用してきた -135°C 超低温槽が故障したため、その後継機の機種選定のための情報を集め、見積書等を手配.
- 4) 大学施設管理の作業環境測定に際して、有機溶媒サンプルを準備（年 2 回）.
- 5) 大学施設管理の大学構内の電気設備点検における停電に際して、自身が関係する機器の中で、常時通電が必要で非常用電源に接続する必要のある機器を報告（年 1 回）.
- 6) 大学施設管理の試薬管理に際して、保管する試薬をリストアップし一覧表として提出（年 1 回）.

倉貫 早智（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 倉貫早智. キーワードでわかる臨床栄養学. 東京：羊土社；2020.4. p.41-76.

3 その他の著作

- 1) 倉貫早智. 令和2年度先進異分野融合プロジェクト研究立案・推進事業 実施報告書. 研究題目：感染防御のための Dietary index の開発. 地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）；2021.3.

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本臨床栄養協会 評議委員 2020.4～2021.3.
- 2) 日本臨床栄養学会 「日本臨床栄養学会雑誌」編集委員 2020.4～2021.3.
- 3) 日本臨床栄養学会評議員 2020.4～2021.3.
- 4) 2020年度農林水産物機能性評価委員会委員 2020.4～2021.3.
- 5) 日本栄養士会 国際交流委員 2020.4～2021.3.
- 6) 第8回アジア栄養士会議プログラム委員会委員 2020.4～2021.3.

5 社会貢献

- 1) 地域貢献研究センター「栄養サポート事業」のシステムの構築および業務品質向上の提案，2020.4～2021.3.
- 2) 味の素株式会社との連携企画「ラブベジ（野菜レシピ）」に参画. 2020.4～2020.9.
- 3) 神奈川県住宅供給公社ヴェンテージヴィラの食事メニューの監修. 2020.4～2021.3.

6 講演，放送

- 1) 神奈川県栄養士会 2020年度生涯教育研修会，栄養素の消化と吸収・保健機能食品と栄養成分表示制度について講師を行なった。2020.8.

7 学会等での活動

- 1) 倉貫早智，飯田綾香，笠井天洋，山野愛海，長田康孝，若年女性における隠れ肥満研究 1：食事摂取状況の検討，第67回日本栄養改善学会学術総会，2020.9.
- 2) 飯田綾香，笠井天洋，山野愛海，長田康孝，倉貫早智，若年女性における隠れ肥満研究 2：腸内細菌叢の検討，第67回日本栄養改善学会学術総会，2020.9
- 3) 林 純平，倉貫早智，藤谷朝実，工藤雄洋，乾あやの，肝疾患を有する小児の安静時エネルギー消費量の検討，第47回日本小児栄養消化器肝臓学会，2020.10.

8 学内教育活動

- 1) 学部；栄養学科「基礎栄養学・実験，生化学Ⅰ・Ⅱ・実験」，看護学科「栄養学」を担当. 通年
- 2) 大学院；保健福祉学研究科博士前期課程「人間栄養学」、ヘルスイノベーション研究科「Human Nutrition」を担当. 通年

- 3) 栄養学科学生の卒論研究は4年生5名、3年生5名の指導を担当。通年
- 4) 大学院保健福祉学研究科博士前期課程学生1名の修論主査、博士後期課程学生1名の博士論文主査を担当。

9 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会委員。通年
- 2) 自己評価専門部会（教務委員会担当）。通年
- 3) 栄養学科臨地実習WGメンバー。通年

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) アンファー株式会社，隠れ肥満の健康に与える影響に関する網羅的研究，研究代表者 倉貫早智，1,500 千円，2019.5～2020.6.
- 2) 感染防御のための Dietary index の開発（令和 2 年度先進異分野融合プロジェクト 研究立案・推進事業/神奈川県），研究代表者 倉貫早智，1,000 千円，2020.8～2021.3.

五味 郁子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 五味郁子. 栄養指導 栄養・食生活の基礎知識と今日的課題と対策～栄養・食生活の基礎知識～. 食行動変容と栄養教育. 健康教育 健康教育の理念と方法. 食生活指導担当者テキスト. 家族計画協会.

2 学術論文

- 1) 五味郁子、鳥羽麻比、大友葉月（2021）. 特定保健指導のメール支援に用いられる行動科学技法についての質的研究. 神奈川県立保健福祉大学誌 18(1) : 65-74.

3 その他

- 1) 五味郁子. 7 ハノイ医科大学栄養医の研修受入れ. in 神奈川県立保健福祉大学. 人材育成支援等に係る本学とベトナムの軌跡.

4 学会、協会、公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省 第35回管理栄養士国家試験委員
- 2) 公益社団法人神奈川県栄養士会 研究教育事業部 役員・事務局
- 3) 公益社団法人神奈川県歯科医師会かながわ食力向上委員会 委員.
- 4) 公益社団法人日本栄養士会 研究・教育センター事業部 診療報酬エビデンス収集データベース構築ワーキンググループ委員. 2020.8.21～
- 5) 第8回アジア栄養士会議 組織委員会 広報・渉外委員会委員.
- 6) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員. 2020.11.1～2022.10.31.

5 社会貢献

- 1) 五味郁子. 慶應義塾大学看護医療学部における非常勤講師（公衆衛生看護活動論）.
- 2) 五味郁子. 湘南医療大学大学院における非常勤講師（多職種連携

7 学会等での活動

- 1) 五味郁子. 日本健康・栄養システム学会臨床栄養師認定講座 講師（栄養教育、保健指導）
- 2) 五味郁子. 日本栄養学教育学会査読委員

8 学内教育活動

- 1) 学部：臨床栄養学総論、臨床栄養学各論Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰ・Ⅱ、応用栄養学Ⅰ、栄養管理学概論、栄養学（看護学科）
- 2) 臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ
- 3) 大学院研究科：臨床栄養学特論、Human Nutrition (SHI)、保健福祉栄養評価演習（後期課程）、多職種連携システム開発演習（後期課程）

9 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会、進路支援ワーキンググループ
- 2) 大学院研究科運営委員会
- 3) 第二次将来構想委員会ヒューマンサービス研究ワーキンググループ
- 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ

11 学内研究助成金の受託

- 1) 五味郁子. 栄養ケアにおける管理栄養士が頂く倫理的課題－栄養ケア倫理の学習プログラム構築に向けての第一段階. 学長推薦研究. 500 千円.
- 2) 福田平、松尾祐子、五味郁子、渡部月子. 高齢者における疫学的健康調査、神奈川県立保健福祉大学研究助成 A (協働研究). 46,957 円
- 3) 五味郁子、福岡梨紗. 介護老人保健施設入所高齢者におけるビタミン B1 栄養状態と食形態に関する研究. 栄養学科研究補助金. 30 千円.

駿藤 晶子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 鈴木志保子, 駿藤晶子. ヘルシーダイアリー. 東京: 日本栄養士会 (2020)

2 学術論文

- 1) 駿藤晶子, 山本妙子, 吉岡有紀子, 碓野佐也香, 石田裕美, 村山伸子. 小学生の子を持つ保護者の世帯収入別にみた食生活状況に関する研究. 栄養学雑誌, 78(4) 143-151(2020)
- 2) 塩原由香, 村山伸子, 山本妙子, 石田裕美, 中西明美, 駿藤晶子, 碓野佐也香, 野末みほ, 齋藤沙織, 吉岡有紀子. 小学生の日常の食事における食事パタンの出現状況. 栄養学雑誌, 78(2) 66-77(2020)
- 3) 中西朋子, 吉川達哉, 樋口良子, 飯田綾香, 徳永美希, 駿藤晶子, 鈴木志保子. 保育所児の睡眠パターンと睡眠時間に関する検討. 神奈川県立保健福祉大学誌, 18(1) 21-33(2020)

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養学教育学会 幹事
- 2) 公益財団法人川崎市学校給食会理事会 理事

5 社会貢献

- 1) 駿藤晶子. 高校への出張講義 (模擬授業). 横浜市立東高等学校 (2020.12)
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会役員

6 講演, 放送

- 1) 駿藤晶子. 令和2年度 神奈川県学校栄養職員経験者研修講座「学校栄養職員・栄養教諭が行う調査研究」講師. (2020.7)
- 2) 駿藤晶子. 第44回横須賀市市民大学特別講座. 「コロナに負けないからだづくり—免疫力を上げる食生活を学ぶ—」講師. (2020.9)
- 3) 駿藤晶子. 小田原保健福祉事務所足柄上センター. 「食事摂取基準 2020年版の活用のポイント」講師. (2020.9)
- 4) 駿藤晶子. 平塚保健福祉事務所秦野センター. 「食事摂取基準 2020年版の活用のポイント」講師. (2020.10)
- 5) 駿藤晶子. 横須賀地区栄養士連絡協議会オンライン研修会. 「日本人の食事摂取基準 2020改定のポイント」講師. (2021.2)

7 学会等での活動

- 1) 駿藤晶子, 田島夏慧子. 中学校給食の有無が大学生の食意識・食行動に及ぼす影響について. 第67回日本栄養改善学会学術総会 (2020.9)
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会食育チーム 橋本七海, 石渡千代, 松沢純子, 樋口良子, 駿藤晶子, 名古亜貴子. さかえようじ君新聞で横須賀の栄養士の底力をPR. 第3回

神奈川県栄養士会実践・研究大会。(2021.3)

- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会食育チーム 野間友紀, 石渡千代, 金井枝美, 駿藤晶子, 樋口良子, 松沢純子, 渡辺繭良, 名古亜貴子. 横須賀地区における栄養士と多品目栽培農家との連携について. 第3回神奈川県栄養士会実践・研究大会.(2021.3)
- 4) 横須賀地区栄養士連絡協議会役員会 名古亜貴子, 山田葉奈, 星野佳代子, 野間友紀, 駿藤晶子. 横須賀地区嚙下調整食分類早見集の改訂と運用に関する報告. 第3回神奈川県栄養士会実践・研究大会 (2021.3)

8 学内教育活動

- 3) 駿藤晶子. 給食経営管理論 I・II・III
- 4) 駿藤晶子, 樋口良子. 給食経営管理論実習
- 5) 駿藤晶子, 樋口良子. 給食経営管理論臨地実習
- 6) 駿藤晶子. 卒業論文研究の指導
- 7) 駿藤晶子. 大学院博士前期課程の研究指導補助

9 学内各種委員会活動

- 1) FD・SD委員会
- 2) 研究委員会
- 3) 研究科入試委員会
- 4) 国家試験連絡担当
- 5) 時間割編成ワーキンググループ

12 受賞

- 1) (公社)神奈川県栄養士会会長表彰

遠又 靖文 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) Miyawaki A, Tabuchi T, Tomata Y, Tsugawa Y. Association between Participation in Government Subsidy Program for Domestic Travel and Symptoms Indicative of COVID-19 Infection. *BMJ Open* 2021 (accepted).
- 2) Matsuyama S, Sawada N, Tomata Y, Zhang S, Goto A, Yamaji T, Iwasaki M, Inoue M, Tsuji I, Tsugane S; Japan Public Health Center-based Prospective Study Group. Association between adherence to the Japanese diet and all-cause and cause-specific mortality: the Japan Public Health Center-based Prospective Study. *Eur J Nutr* 2021; 60: 1327-36.
- 3) Tomata Y, Li X, Karlsson IK, Mosing MA, Pedersen NL, Hägg S. Joint impact of common risk factors on incident dementia: A cohort study of the Swedish Twin Registry. *J Intern Med.* 2020 Aug;288(2):234-247.
- 4) Zhu J, Smith-Warner SA, Yu D, Zhang X, Blot WJ, Xiang YB, Sinha R, Park Y, Tsugane S, White E, Koh WP, Park SK, Sawada N, Kanemura S, Sugawara Y, Tsuji I, Robien K, Tomata Y, Yoo KY, Kim J, Yuan JM, Gao YT, Rothman N, Lazovich D, Abe SK, Rahman MS, Loftfield E, Takata Y, Li X, Lee JE, Saito E, Freedman ND, Inoue M, Lan Q, Willett WC, Zheng W, Shu XO. Associations of coffee and tea consumption with lung cancer risk. *Int J Cancer* 2020 Dec 16. doi: 10.1002/ijc.33445. Online ahead of print.
- 5) Yang JJ, Yu D, Shu XO, Freedman ND, Wen W, Rahman S, Abe SK, Saito E, Gupta PC, He J, Tsugane S, Gao YT, Xiang YB, Yuan JM, Tomata Y, Tsuji I, Sugawara Y, Matsuo K, Ahn YO, Park SK, Chen Y, Pan WH, Pednekar M, Gu D, Sawada N, Cai H, Li HL, Koh WP, Wang R, Zhang S, Kanemura S, Ito H, Shin MH, Wu PE, Yoo KY, Ahsan H, Chia KS, Boffetta P, Inoue M, Kang D, Potter JD, Zheng W. Quantifying the association of low-intensity and late initiation of tobacco smoking with total and cause-specific mortality in Asia. *Tob Control* 2020 Jun 16;tobaccocontrol-2019-055412. doi: 10.1136/tobaccocontrol-2019-055412. Online ahead of print.
- 6) Katsuki M, Fujimura M, Tashiro R, Tomata Y, Nishizawa T, Tominaga T. Pre-operative higher hematocrit and lower total protein levels are independent risk factors for cerebral hyperperfusion syndrome after superficial temporal artery-middle cerebral artery anastomosis with pial synangiosis in adult moyamoya disease patients-case-control study. *Neurosurg Rev* 2020 Sep 24. doi: 10.1007/s10143-020-01395-z. Online ahead of print.
- 7) Tashiro R, Fujimura M, Katsuki M, Nishizawa T, Tomata Y, Niizuma K, Tominaga T. Prolonged/delayed cerebral hyperperfusion in adult patients with moyamoya disease with RNF213 gene polymorphism c.14576G>A (rs112735431) after superficial temporal artery-middle cerebral artery anastomosis. *J Neurosurg* 2020: 1-8.
- 8) Tanji F, Tomata Y, Abe S, Matsuyama S, Kotaki Y, Nurrika D, Matsumoto K, Liu Y,

- Zhang S, Lu Y, Sugawara Y, Bando S, Yamazaki T, Otsuka T, Sone T, Tsuji I. Effect of a financial incentive (shopping point) on increasing the number of daily walking steps among community-dwelling adults in Japan: a randomised controlled trial. *BMJ Open* 2020; 10: e037303.
- 9) Sugawara Y, Tomata Y, Sekiguchi T, Yabe Y, Hagiwara Y, Tsuji I. Social trust predicts sleep disorder at 6 years after the Great East Japan earthquake: data from a prospective cohort study. *BMC Psychol* 2020; 8: 69.
 - 10) Mugikura M, Sugawara Y, Tomata Y, Kanemura S, Fukao A, Tsuji I. Association between Adult Height and Risk of Lung Cancer Incidence among Japanese Men: The Miyagi Cohort Study. *Tohoku J Exp Med* 2020; 251: 51-9.
 - 11) Matsuyama S, Zhang S, Tomata Y, Abe S, Tanji F, Sugawara Y, Tsuji I. Association between improved adherence to the Japanese diet and incident functional disability in older people: The Ohsaki Cohort 2006 Study. *Clin Nutr* 2020; 39: 2238-45.
 - 12) Liu Y, Zhang S, Tomata Y, Nurrikan D, Sugawara Y, Tsuji I. The impact of risk factors for dementia in China. *Age Ageing* 2020; 49: 850-5.
 - 13) Komiyama T, Ohi T, Hiratsuka T, Miyoshi Y, Tomata Y, Zhang S, Tsuji I, Watanabe M, Hattori Y. Verification of the criteria for reduced occlusal force to diagnose oral hypofunction in older Japanese people: A prospective cohort study on incident functional disability. *J Oral Rehabil* 2020; 47: 989-97.
 - 14) Komiyama T, Ohi T, Miyoshi Y, Tomata Y, Zhang S, Tsuji I, Watanabe M, Hattori Y. Cognitive impairment and depressive symptoms lead to biases in self-evaluated masticatory performance among community-dwelling older Japanese adults: the Tsurugaya Project. *J Dent* 2020; 99: 103403.
- 4 学会，協会，公的団体の委員など
- 1) Nutrients, Guest editor
 - 2) *Int J Environ Res Public Health*, Editorial Board Member
 - 3) 日本公衆衛生学会，日本公衆衛生雑誌 査読委員
 - 4) 日本健康・栄養システム学会，研究委員
 - 5) 日本栄養士会，Society5.0 社会における管理栄養士・栄養士のあり方検討に関する事業 ワーキング グループ委員
- 5 社会貢献
- 1) 研修会の講師：神奈川県栄養士会．2020年度生涯教育研修会．2020年9月26日
 - 2) 模擬授業講師：栄養疫学（Evidence-based healthcare），横浜市立戸塚高校 2020年10月29日
 - 3) 研修会の講師：日本健康・栄養システム学会．令和3年度介護報酬改定に備えた栄養管理研修．2021年3月13日
 - 4) 講師（外部有識者）：神奈川県後期高齢者医療広域連合 第2期保健事業計画 中間評価

6 講演、放送

- 1) 日本栄養士会 全国栄養士大会。「要介護高齢者のための栄養ケア・マネジメント～認知症高齢者を中心に～」2020年8月（オンデマンド配信）

7 学会等での活動

1) 学会発表（シンポジウム）

- (1) 遠又靖丈. 第20回日本健康・栄養システム学会大会. 特別シンポジウム「要介護者高齢者のための栄養管理の課題」, 座長 2020年6月21日
- (2) 遠又靖丈. 要介護者高齢者のための栄養管理の課題 認知症と栄養・食事. 日本健康・栄養システム学会誌 2020; 20: 23.
- (3) 藤村 幹, 田代 亮介, 勝木 将人, 西澤 威人, 遠又 靖丈, 新妻 邦泰, 富永 悌二. もやもや病の最新研究・治療 成人もやもや病に対するバイパス術後の遅発性過灌流とRNF213 遺伝子 c.14576G>A 多型の関連についての検討. 脳循環代謝 2020; 32: 70.

2) 学会発表（一般演題）

- (1) 高田健人、長瀬香織、遠又靖丈、田中和美、浅見桃子、長谷川美帆子、濱田秋平、杉山みち子、中村丁次、苅部康子、堤亮介、谷中景子、加藤すみ子、松山紗奈江、古明地夕佳、榎裕美、高田和子、加藤昌彦、小山秀夫、三浦公嗣. 介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究 入所者個別調査からの検討. 日本健康・栄養システム学会誌 2020; 20: 53.
- (2) 長谷川美帆子、高田健人、長瀬香織、浅見桃子、濱田秋平、遠又靖丈、田中和美、杉山みち子、中村丁次、苅部康子、堤亮介、谷中景子、加藤すみ子、松山沙奈江、古明地夕佳、榎裕美、高田和子、加藤昌彦、小山秀夫、三浦公嗣. 介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究 施設実態調査からの検討. 日本健康・栄養システム学会誌 2020; 20: 52.

8 学内教育活動

1) 担当科目

- (1) エビデンス・ベースド・ヘルスケア
- (2) 公衆衛生学Ⅰ
- (3) 公衆衛生学Ⅱ
- (4) 健康科学概論
- (5) 栄養政策論
- (6) 保健福祉栄養評価演習
- (7) 栄養ケア・マネジメント特論
- (8) 栄養ケア・マネジメント特論演習
- (9) 多職種連携システム開発演習

- 2) 2020年度研究発表会（研究委員会主催）：「認知症の危険因子に関する疫学研究」

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究倫理審査委員会 委員
- 2) 図書委員会 委員

藤谷 朝実 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 親子で取り組む肥満治療 (分担) 監修: 乾あやの 編者: 十河剛 (2021) 東京 南江堂
- 2) 食べ物と健康 食事設計と栄養・調理(増補)(健康・栄養科学シリーズ) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所, 渡邊 智子他編者 (2021) 東京 南江堂
- 3) 臨床栄養学(改訂第3版)(健康・栄養科学シリーズ(分担) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所(監修), 中村 丁次(編集), 川島 由起子(編集), 外山 健二(編集)(2019) 東京 南江堂
- 4) 新調理学プラス 健康を支える食事を実践するために(分担) 松本美鈴・平尾和子編者 (2019) 東京 光生館
- 5) 子どもの「食べる楽しみ」を支援する (共著) 日本健康栄養システム学会編 藤谷朝実、堤ちはる、杉山みち子、小山秀夫編集 (2018) 東京 建帛社
- 6) 小児臨床栄養学 (分担) 日本小児栄養肝臓消化器学会編 (2018) 東京 診断と医学社
- 7) 上手に食べるために3(分担) 田村文誉、水上美樹編. (2016) 東京 医歯薬出版株式会社
- 8) チーム医療に必要な人間栄養学の取り組み(分担) 中村丁次(監修) 足立香代子他(共著) (2012) 東京 第一出版
- 9) 臨床栄養のための Glycemic Index(分担) 細谷憲政(監修) 田中照二、鈴木正成、杉山みち子他(編集) (2012) 東京 第一出版
- 10) 臨床栄養学(分担) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所(監修), 中村丁次、杉山みち子他(編者) 東 (2008) 京 南江堂
- 11) 臨床栄養活動論(分担) 杉山みち子他(編者)(2004) 東京 同文書院
- 12) ビジュアル臨床栄養学実践マニュアル 細谷憲政(監修) 足立香代子、杉山みち子他(編集)(2003) 小学館

2 学術論文

- 1) Yukie Fuse, Mariko Higa, Asami Fujitani, Takamasa Ichijo, Seiichiro Aoe, Takahisa Hirose, High β -Glucan Barley Improves Postprandial Hyperglycemia after Meal Loading in Patients with Type 2 Diabetes *Austin J Nutr Metab* 8(2): id1104 (2021) - Page - 05
- 2) 藤谷朝実、糖質制限はどこまで必要か *日本調理科学会誌* Vol. 53.5, 1~3 (2020)
- 3) 藤谷朝実、食後血糖値の上昇に対する大麦の効果について一健常人と糖尿病患者の血糖比較から *AGRICULTURAL BIOTECHNOLOGY* Vol.4 (4) 262 (2020)
- 4) 藤谷朝実、食事からの飽和脂肪酸摂取は動脈硬化のリスクを高めるか、食と医療 13号 050-054 (2020)
- 5) Yukie Fuse, Mariko Higa, Naoko Miyashita, Asami Fujitani, Kaoru Yamashita, Takamasa Ichijo, Seiichiro Aoe, Takahisa Hirose, Effect of High β -glucan Barley on Postprandial Blood Glucose and Insulin Levels in Type 2 Diabetic Patients. *Clin*

Nutr Res. 2020 Jan;9(1):43-51 <https://doi.org/10.7762/cnr.2020.9.1.43> ISSN 2287-3732 eISSN 2287-3740

- 6) Mariko Higa, Yukie Fuse, Naoko Miyashita, Asami Fujitani, Kaoru Yamashita, Takamasa Ichijo, Seiichiro Aoe, Takahisa Hirose, Effect of High β -glucan Barley on Postprandial Blood Glucose Levels in Subjects with Normal Glucose Tolerance: Assessment by Meal Tolerance Test and Continuous Glucose Monitoring System, Clin Nutr Res. 2019 Jan;8(1):e4, pISSN 2287-3732 eISSN 2287-3740
- 7) Asami Fujitani, Tsuyoshi Sogo, Ayano Inui, Kiyoshi Kawakubo, "Prevalence of Functional Constipation and Relationship with Dietary Habits in 3-to 8-Years-Olds Children in Japan," Gastroenterology Research and practice, Vol.2018, Article ID3108021, 8pages
- 8) 藤谷朝実、奥田真珠美、十河剛、位田忍、西本祐紀子、友政 剛、川久保清. (2016) 3~9 歳児における機能性便秘の頻度と生活時間・食習慣との関連 日本小児科学会雑誌、120 (5)、860-868

3 その他の著作

- 1) 藤谷朝実. (2017) 正しく指示する 食事指導・食事療法 小児に対する食事の指導、小児科、Vol58(12),1395-1403
- 2) 藤谷朝実 (2017) 病気と栄養のしくみ 栄養状態から病気と健康の境目を知る、美しくなる食事療法、Vol4. 66-71
- 3) 藤谷朝実 (2017) 病気と栄養のしくみ 主要エネルギー「糖質」、美しくなる食事療法、Vol5. 96-101
- 4) 藤谷朝実. (2016) 妊娠・出産を迎える女性の特性を意識した健康と食. 日本栄養士会雑誌.Vol.60 (2)、10-11

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本健康栄養システム学会 理事 (2016年4月~現在)
- 2) 日本臨床栄養協会・日本臨床栄養学会中心となった委員会 (他7学会が共同参加) 小児専門栄養士設立委員 (2016年12月~現在)
- 3) ウィルソン病患者会 子ども会 WILDREN 運営委員：ウィルソン病患者会の一つとして2009年に東部病院の医師・看護師・CLSが中心となって設立した会であり、その中で管理栄養士として助言並びに会の運営のサポートを行っている。(2009年6月~現在)
- 4) 日本静脈経腸栄養学会国際委員 LLLWG (2017年4月~現在)
- 5) 日本メディカル給食協会医療・福祉施設給食製造技能実習評価試験委員会副委員長 (2019年10月~現在)
- 6) 日本メディカル給食協会治療食コンテスト 症例提示 (2019年12月)

5 社会貢献

- 1) JICA のシニアボランティアとしてハノイ医科大学病院、Se,Paul 病院などの栄養管理に関するアドバイス並びに患者教育 (2018年3月~2020年3月まで)

- 2) 済生会横浜市東部病院でシトリン欠損症罹患児の栄養相談 (2020年3月～現在)
- 3) 柿生小児科クリニックで小児栄養相談並びに離乳食教室の開催 (2016年～現在)
- 4) ハノイからの留学生の支援並びにベトナムの栄養医継続支援
- 5) その他、千葉県立医療保健大学、横浜市医師会看護学校等での栄養学にかかわる講義

6 講演、放送

- 1) 「生活習慣病予備軍における健康補助食品の活用」食品保健指導士養成講習会 日本健康・栄養食品協会ディカル協会 2020年10月24日 東京 (Web)
- 2) 「栄養機能性食品と特別用途食品の活用」食品保健指導士養成講習会 日本健康・栄養食品協会ディカル協会 2020年10月24日 東京 (Web)
- 3) 思春期からはじめたい妊娠期の栄養管理 第18回日本臨床栄養学会総会・日本臨床栄養協会総会大連合大会 シンポジウム (Web) 2020年10月
- 4) 小児・障害児(者)の栄養管理 特別な支援が必要な方への栄養管理 令和元年度管理栄養士専門分野別人材育成事業 栄養ケア・マネジメント指導者研修 2020年11月29日 東京 (Web)
- 5) 成長と栄養 食育研修 (実践教育センター) 2021年2月24日

7 学会等での活動

所属学会 日本健康栄養システム学会 日本臨床栄養代謝学会 Europa society of parenteral and enteral nutrition (ESPEN) 日本小児科学学会 日本糖尿病学会 肥満治療学会 褥瘡学会 小児栄養肝臓消化器学会 日本臨床栄養協会 日本臨床栄養学会 日本病態栄養学会 日本栄養改善学会

8 学内教育活動

- 1) 調理学・調理学実習・食文化論の講義
- 2) オムニバスの授業担当(臨床栄養学実習1・II 応用栄養学実習 栄養管理学概論 栄養教育論・栄養教育論演習 臨床検査学概論)
- 3) 大学院授業 (NCM 特論演習 ヒューマンサービス論演習 コンサルテーション論)

9 学内各種委員会活動

- 1) 国際協働委員会副委員長 (2016年5月～現在に至る)
- 2) 医療保健福祉論タスクフォース委員 (2016年5月～現在に至る)
- 3) 実習センター委員 (2017年4月～現在に至る)
- 4) 臨地実習ワーキンググループ委員 (2016年5月～現在に至る)

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 中村丁次、大和田浩子、藤谷朝実、笹田哲、田村文誉、行實志都子、杉山みち子、高田健人、飯田綾香障害児者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究」厚生労働科学研究費補助 障害者政策総合研究事業 平成30年4月～令和2年3月
- 2) 大和田浩子、杉山みち子、藤谷朝実、川畑明日香、島貫夏実、迫和子、下浦佳之、赤

枝いつみ、加藤すみ子、阿部絹子、富田文代、石倉和美、紺野裕子 「障害者支援施設及び福祉型障害児入所施設における栄養ケア・マネジメントのあり方に関する検討事業：施設訪問インタビュー調査」日本栄養士会平成30年度政策事業研究 平成30年4月~令和2年3月

- 3) 乾あやの、藤谷朝実、十河剛、梅津守一郎、角田知之、小林宗也、工藤雄洋、藤澤知雄 「シトリン欠損患者の自然歴に関する研究」 シトリン財団（シンガポール）受託研究 平成31年4月~令和3年3月
- 4) 中村丁次、外山健二、杉山みち子、中島啓、五味郁子、藤谷朝実、高田健人、中原慎二、山本茂、松本菜々 ベトナム国 医療施設における「栄養不良の二重負荷」と栄養管理システムの実態 平成29年度科学研究費助成基盤B
- 5) 外山健二、杉山みち子、五味郁子、向井友花、藤谷朝実. 海外における栄養改善活動支援可能な国内の管理栄養士養成プログラムの実践. 公益信託仲谷鈴代記念栄養改善活動振興基金.補助金金額不明. (2016年4月~2017年3月)

11 学内研究助成金の受託

- 1) 学長推薦研究 「ハノイにおける離乳・幼児食の現状」 研究費50万円 (2019年6月~2020年7月)

向井 友花（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) Sato S, Norikura T, **Mukai Y**. Maternal quercetin intake during lactation attenuates renal inflammation and modulates autophagy flux in high-fructose-diet-fed female rat offspring exposed to maternal malnutrition. *Food & Function*. 2019; 10(8): 5018-31.
- 2) Nguyen TQC, Nguyen THL, Toyama K, **Mukai Y**. Microbial inspection of a Vietnamese hospital kitchen with reference to a Japanese hospital kitchen. *Journal of Food Safety*. 2020; 40(5).
- 3) Sato S, Norikura T, **Mukai Y**, Yamaoka S, Mikame K. Lignin-derived low-molecular-weight oxidized lignophenol stimulates AMP-activated protein kinase and suppresses renal inflammation and interstitial fibrosis in high fat diet-fed mice. *Chemico-Biological Interactions*. 2020; 318: 108977.
- 4) Sato S, **Mukai Y**. Modulation of Chronic Inflammation by Quercetin: The Beneficial Effects on Obesity. (Review) *Journal of Inflammation Research*. 2020; 13: 421-31.

3 その他の著作

- 1) レビューブック管理栄養士 2021 第3版. 監修. MEDIC MEDIA. 2020年7月1日発行.
- 2) クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2021 第17版. 解説執筆. MEDIC MEDIA. 2020年7月2日発行.

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 神奈川県水産審議会，委員，2020.11～2年間

5 社会貢献

- 1) WEB オープンキャンパス動画制作，2020年5～8月.
- 2) 横浜市立金沢高校における系統別説明会. 2020年10月2日.

6 講演・放送

- 1) 令和2年度子どもの食育支援研修，講師。「安全安心な食事提供をめざして～食品衛生の基礎～微生物学の視点から～」。オンライン，2021年2月24日.

7 学会等での活動

- 1) **向井友花**. 小豆ポリフェノールが高脂肪食マウスの脂質代謝に及ぼす影響と腸内細菌の関与の検討. 第74回日本栄養・食糧学会大会, 2020年5月15-17日→中止だが発表成立. 2021年9月20日→オンライン発表.
- 2) 佐藤伸, 乗鞍敏夫, **向井友花**, 山岡伸, 三亀啓吾. 高脂肪食誘発肥満マウスの腎臓における炎症細胞や線維化に及ぼすリグニン由来低分子リグノフェノールの影響. 第74回日本栄養・食糧学会大会, 2020年5月15-17日→中止だが発表成立

- 3) Dang TTH, Nguyen TQC, Nguyen THL, Toyama K, **Mukai Y.** Microbial inspection of a Vietnamese hospital kitchen with reference to a Japanese hospital kitchen. 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 2020 年 9 月 2-4 日. →誌上開催
- 4) **向井友花**, 山西倫太郎. 飼料の含硫アミノ酸の違いがマウスの酸化ストレスに及ぼす影響. 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 2020 年 9 月 2-4 日. →誌上開催
- 5) 佐藤李香, 佐々木琴美, 西田朱里, 山岡伸, **向井友花**, 佐藤伸. 発育初期に低蛋白食に曝された仔ラットの離乳後の過剰果糖摂取による骨格筋の炎症に及ぼすクルクミンの影響. 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 2020 年 9 月 2-4 日. →誌上開催
- 6) 佐々木琴美, 佐藤李香, 西田朱里, 山岡伸, **向井友花**, 佐藤伸. 胎生期・乳児期に低栄養に曝された仔ラットの果糖負荷による腎障害に及ぼすクルクミンの影響. 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 2020 年 9 月 2-4 日. →誌上開催
- 7) 佐藤李香, 佐々木琴美, 西田朱里, 山岡伸, **向井友花**, 佐藤伸. クルクミンは胎生期乳児期に低蛋白食に曝された雌性仔ラットの過剰果糖摂取による骨格筋のマクロファージ浸潤を軽減する. 青森県保健医療福祉研究発表会, 2020 年 12 月 6 日, 青森.

8 学内教育活動

- 1) 学部担当科目：
食品衛生学, 食品衛生学実験, 総合演習 (栄養教諭), 前期.
食品加工学, 食品学実験Ⅱ, 外書購読, 後期.
総合演習 (ゼミ), 卒業研究 (担当 4 年 4 名, 3 年 5 名), 通年.
- 2) 大学院研究科担当科目: 食品機能学特論, 栄養実践活動調査研究特論演習, 食品健康科学特論. (開講なし)
- 3) 大学院研究科 栄養学特別研究 (修士 1 年 1 名) 指導教員, 通年.
- 4) 管理栄養士国家試験対策特別講義, 2021 年 2 月 2 日・2 月 9 日.
- 5) 栄養学科 16 期生 (3 年次) 担任, 通年.
- 6) 留学生生活支援, 通年.

9 学内各種委員会活動

- 1) 学部入試委員会 委員, 通年.
- 2) 動物実験専門部会 部会長, 通年.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) **向井友花**. 腸内細菌に注目した植物ポリフェノールによるイムノメタボリズム制御機構の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究代表者, 3,400 千円, 2018 年 4 月~2021 年 3 月.
- 2) 佐藤伸, **向井友花**, 山岡伸. 次世代の骨格筋委縮に及ぼす発育初期のポリフェノールの影響評価とその作用機序の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究分担者, 3,300 千円 (令和 2 年度分担金 100 千円), 2020 年 4 月~2023 年 3 月.
- 3) 三亀啓吾, 佐藤伸, **向井友花**. 土壌中における機能を模倣した生理活性発現に適したリグニンの分子設計. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究分担者, 3,400 千円 (令和 2 年度分担金 20 千円), 2020 年 4 月~2023 年 3 月.

- 4) 細川敏幸, 齋藤健, 佐藤伸, 向井友花, 蔵崎正明. ポリフェノール類によるがん細胞におけるプロオキシダント効果の作用機序の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B) 研究分担者, 6,100 千円 (令和 2 年度分担金 500 千円), 2020 年 4 月～2023 年 3 月.

14 その他

- 1) 青森県立保健大学大学院博士後期課程論文審査, 副査.

飯田 綾香

1 著書

- 1) 飯田綾香. 栄養食事療法必携 第4版. 付表 17-33 p.367-386, 資料 (日本人の食事摂取基準 (2020年版) の各指標を理解するための概念) p.387-389. 東京: 医歯薬出版株式会社; 2020

2 学術論文

- 1) 飯田綾香、山内良子、小林弘司、内田雅也、島本周、北垣浩志、中村強. Water soluble cellulose acetate 摂取は NAFLD/NASH 病態モデルマウスの腸内細菌叢を正常域に復し病態を改善する. 機能性食品と薬理栄養 14(2); 73-81, 2020
- 2) Nakajima K, Higuchi R, Iwane T, Iida A. The association of low serum salivary and pancreatic amylases with the increased use of lipids as an energy source in non-obese healthy women. BMC Research Notes 13; 237. doi: 10.1186/s13104-020-05078-2. (Open Access), 2020
- 3) 中西朋子、吉川達哉、樋口良子、飯田綾香、徳永美希、駿藤晶子、鈴木志保子. 保育所児の睡眠パターンと睡眠時間に関する検討. 神奈川県立保健福祉大学誌 2021; 18: 21-33.

3 その他の著作

- 1) 飯田綾香. 多様化・複雑化した社会に対応するために現役管理栄養士が求めている教育. 日本栄養士会雑誌 63(5); 12-14, 2020.5
- 2) 中村丁次、大和田浩子、藤谷朝実、笹田哲、田村文誉、行實志都子、杉山みち子、高田健人、飯田綾香. 平成30年度・令和元年度厚生労働科学研究補助金 障害者政策総合研究事業「障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究」平成30年度・令和元年度総合研究報告書. 2020.7

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 令和2年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学委員会「スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成」研究班員

5 社会貢献

- 1) 横浜創英大学 非常勤講師 (栄養学 I・II). 2020.4～2021.3
- 2) ヨコスカ調理製菓専門学校 非常勤講師 (食品学). 2020.4～2021.3

6 講演, 放送

- 1) 飯田綾香. 非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) の血中アミノ酸変動に関する研究. 2020年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会. 2020.8.6
- 2) 飯田綾香. 日本栄養士会 2020年度福祉スキルアップ研修会・オンライン～初任者研修「障害編」～講師. 2021.2.20

7 学会等での活動

- 1) 飯田綾香、西山冨、濱田秋平、高田健人、藤谷朝実、行實志都子、笹田哲、杉山みち子、田村文誉、大和田浩子、中村丁次. 障害者通所事業所（生活介護）における栄養・食事の実態調査－事業所調査－. 第 20 回日本健康・栄養システム学会大会（紙上発表）2020.6
- 2) 倉貫早智、飯田綾香、笠井天洋、山野愛海、長田康孝. 若年女性における隠れ肥満研究1：食事摂取状況の検討. 第 67 回日本栄養改善学会学術総会（紙上発表）2020.9
- 3) 飯田綾香、笠井天洋、山野愛海、長田康孝、倉貫早智. 若年女性における隠れ肥満研究2：腸内細菌叢の検討. 第 67 回日本栄養改善学会学術総会（紙上発表）2020.9
- 4) 飯田綾香、濱田秋平、高田健人、藤谷朝実、大和田浩子、杉山みち子、中村丁次. 障害児通所事業所（児童発達支援）における栄養・食事の実態調査－事業所調査－. 第 42 回日本臨床栄養学会総会・第 41 回日本臨床栄養協会総会 第 18 回大連合大会（オンデマンド発表）2020.10～2020.11
- 5) 濱田秋平、高田健人、飯田綾香、藤谷朝実、大和田浩子、杉山みち子、中村 丁次. 障害者通所支援事業所（生活介護）利用者における栄養・食事の実態. 第 42 回日本臨床栄養学会総会・第 41 回日本臨床栄養協会総会 第 18 回大連合大会（オンデマンド発表）2020.10～2020.11
- 6) 藤谷朝実、田村文誉、笹田哲、行實志都子、飯田綾香、高田健人、大和田浩子、杉山みち子、中村 丁次. 通所事業所利用障害児・者の栄養ケア・マネジメントのための「栄養アセスメント・モニタリングシート」. 第 42 回日本臨床栄養学会総会・第 41 回日本臨床栄養協会総会 第 18 回大連合大会（オンデマンド発表）2020.10～2020.11

8 学内教育活動

【学部担当科目】

- 1) 倉貫早智、飯田綾香. 生化学実験（必修）. 2020.6～2020.9
- 2) 倉貫早智、飯田綾香. 基礎栄養学実験（必修）. 2020.10～2020.12
- 3) 田中和美、鈴木志保子、飯田綾香. 教職実践演習（栄養教諭課程）. 2020.10～2021.1
- 4) 玉川 淳、飯田綾香他. ヒューマンサービス総合演習（必修）. 事例検討ファシリテーター. 2021.1.5

【学部担当科目（臨地実習）】

- 5) 田中和美、飯田綾香. 栄養教育実習（栄養教諭課程）. 2020.4～2021.3

【その他】

- 6) 庄野怜美、長谷川江都子、飯田綾香. 実践教育センター「子どもの食育支援研修」. 運営支援. 2020.11～2021.2（5 回）
- 7) 国家試験対策講義. 2020.11、2021.1～2021.2

9 学内各種委員会活動

- 1) 栄養学科予算委員会.
- 2) 栄養学科試薬管理担当者.
- 3) 栄養学科卒論 WG

11 学内研究助成金の受託

- 1) 飯田綾香、高田健人. 通所サービス障害者施設における栄養食事の実態調査、300 千円、2020.9～2021.3

12 受賞

- 1) 若手奨励賞：第 42 回日本臨床栄養学会総会・第 41 回日本臨床栄養協会総会・第 18 回大連合大会（障害児通所事業所（児童発達支援）における栄養・食事の実態調査－事業所調査－）

高田 健人

3 その他の著作

- 1) 中村丁次、大和田浩子、藤谷朝実、笹田哲、田村文誉、行實志都子、杉山みち子、高田健人、飯田綾香. 令和元年度厚生労働科学研究費補助金(障害者政策総合研究事業)「障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究」報告書(研究代表者 中村丁次). 2020年7月
- 2) 杉山みち子、小山秀夫、遠又靖丈、田中和美、高田和子、加藤昌彦、宇田淳、榎裕美、大原里子、古明地夕佳、野地有子、堤亮介、高田健人、長瀬香織、和田涼子、荻部康子、西宮弘之、谷中景子、浅見桃子. 令和元年度老人保健健康推進事業(老人保健推進費等補助金)。「認知症対応型共同生活介護における栄養管理のあり方に関する調査研究調査研究事業」報告書(日本健康・栄養システム学会, 研究代表者 杉山みち子). 2021年3月

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県栄養士会 研究協力事業部会 役員(通年)
- 2) 神奈川県栄養士会 生涯教育委員会 委員(通年)
- 3) 神奈川県栄養士会 災害支援チーム JDA-DAT スタッフ(通年)
- 4) 神奈川県栄養士養成施設協会 管理栄養士養成部会 臨地実習(公衆栄養分野) 委員(通年)

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス栄養学科動画制作
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会会員
- 3) 神奈川県立保健福祉大学栄養学科同窓会事務局長

6 講演, 放送

- 1) 鎌倉保健福祉事務所三崎センター. 特定給食施設等講習会及び地域活動栄養士等研修会 講師. 「日本人の食事摂取基準 2020」を読み解く～変わらないこと・変わったこと～ 2020年9月10日
- 2) 茅ヶ崎市保健所. 特定給食施設等講習会及び地域活動栄養士等研修会 講師. 「日本人の食事摂取基準 2020」改定の要点と活用について(研修会は延期となったため資料提供のみ)
- 3) 日本健康・栄養システム学会. 令和3年度介護報酬改定に備えた栄養管理研修:新たな体制と取り組みのために. 講師 「施設における効果的な栄養ケア・マネジメントのあり方—エビデンスに基づいて—」 2021年3月13日 (WEB)
- 4) 横須賀地区栄養士連絡協議会 令和3年度介護報酬改定からみる よこすか地域包括ケア Web 研修. 「栄養関連介護報酬改定の背景と概要」 2021年3月28日 (WEB)

7 学会等での活動

- 1) 高田健人 他. 介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医

療施設との栄養連携の推進に関する調査研究②－入所者個別調査からの検討－. 第20回日本健康・栄養システム学会 (WEB). 2020年6月21日

- 2) 長谷川未帆子, 高田健人 他. 介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究①－施設実態調査からの検討－. 第20回日本健康・栄養システム学会 (WEB). 2020年6月21日
- 3) 高田健人. 要介護高齢者の栄養ケア・マネジメント・実践と研究・(特別シンポジウム, 座長: 遠又靖丈, シンポジスト: 遠又靖丈, 高田健人, 堤亮介). 第20回日本健康・栄養システム学会 (WEB). 2020年6月21日
- 4) 藤谷朝実, 高田健人 他. 通所事業所利用障害児・者の栄養ケア・マネジメントのための「栄養アセスメント・モニタリングシート」. 第42回日本臨床栄養学会総会・第41回日本臨床栄養協会・第18回大連合大会 (WEB). 2020年10月19日
- 5) 飯田綾香, 高田健人 他. 障害児通所事業所(児童発達支援)における栄養・食事の実態調査－事業所調査－. 第42回日本臨床栄養学会総会・第41回日本臨床栄養協会・第18回大連合大会 (WEB). 2020年10月19日
- 6) 濱田秋平, 高田健人 他. 障害者通所支援事業所(生活介護)利用者における栄養・食事の実態. 第42回日本臨床栄養学会総会・第41回日本臨床栄養協会・第18回大連合大会 (WEB). 2020年10月19日

8 学内教育活動

- 1) 向井友花 (科目責任者), 高田健人. 食品衛生学実験 (実験指導補助)
- 2) 向井友花 (科目責任者), 高田健人. 食品額実験Ⅱ (実験指導補助)
- 3) 山西倫太郎 (科目責任者), 高田健人. 食品額実験Ⅰ (実験指導補助)
- 4) 杉山みち子 (科目責任者), 高田健人 他. 栄養教育各論Ⅰ (講義: ポピュレーションアプローチ・ボランティア育成)
- 5) 遠又靖丈 (科目責任者), 高田健人 他. 公衆衛生学Ⅱ (講義: スクリーニング)
- 6) 田中和美 (科目責任者), 高田健人 他. 教職実践演習 (学外実習引率, 指導補助)
- 7) 佐野喜子 (科目責任者), 高田健人. 公衆栄養学臨地実習Ⅰ (臨地実習指導補助)
- 8) 駿藤晶子 (科目責任者), 高田健人 他. 栄養学科国家試験対策特別講義 (日程調整, 個別支援, 講義: 疫学・栄養疫学・食事調査法)
- 9) 栄養ケア・マネジメント研究室 (指導教員 杉山みち子). 卒業論文指導 (学部4年生4名, 大学院修士課程2名)

9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研究センター研究支援部門 委員

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 令和2年度文部科学省科学研究費(若手研究)「高齢化が加速した大規模団地における栄養食生活支援を通じた地域コミュニティづくり」研究代表者(2020年4月から2023年3月)

徳永 美希

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会運営委員

5 社会貢献

- 1) WEB オープンキャンパス
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 書面総会等の運営

8 学内教育活動

- 1) 藤谷朝実，五味郁子，徳永美希．臨床栄養学実習Ⅰ（必修科目）3 学年．2020.06～2020.07
- 2) 中島啓，五味郁子，藤谷朝実，徳永美希，長瀬香織．臨床栄養学臨地実習Ⅱ（必修科目）3)学年．2020.05～2020.07
- 3) 田中和美，向井友花，徳永美希．総合演習（栄養教諭）．（自由科目）4 学年．2020.04～2020.07

長瀬 香織

1 著書

- 1) 田中和美, 長瀬香織 他. 「九訂 介護支援専門員基本テキスト」下巻「高齢者保健医療・福祉の基礎知識」第4編 高齢者保健医療の基礎知識. 第11章 栄養・食生活からの支援と介護. 中央法規出版株式会社.2021.3 (印刷中) .

2 学術論文

- 1) 川畑明日香, 高田健人, 長瀬香織, 濱田秋平, 藤谷朝実, 杉山みち子. 「神奈川県指定傷害者支援施設入所者における低栄養及び食事形態と入院との関係」. 日本健康・栄養システム学会誌.2019.19(2).2-12.

3 その他の著作

- 1) 杉山みち子, 小山秀夫, 遠又 靖丈, 田中和美, 宇田淳, 榎裕美, 大原里子, 古明地夕佳, 野地有子, 堤亮介, 高田健人, 長瀬香織, 和田涼子, 荻部康子, 西宮 弘之, 谷中景子, 浅見桃子.令和 2 年度老人保健事業推進等補助金(老人保健健康増進等 事業分)「認知症対応型共同生活介護における栄養管理のあり方に関する調査研究調査研究事業報告書」.日本健康・栄養システム学会.2021.3. (研究代表者 杉山みち子)

5 社会貢献

- 1) 大和市健康福祉部健康づくり推進課非常勤職員. 2020.4.～2021.3.
- 2) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援(鎌倉保健福祉事務所).2021.1.
- 3) 聖徳大学人間栄養学部人間栄養学科.非常勤講師. 栄養教育論実習.2020.10～2021.2

6 講演, 放送

- 1) 「自立支援・介護予防の観点から実施する地域ケア個別会議」研修会(横須賀市). 講師 2020.10.

7 学会等での活動

- 1) 石田幸枝, 田中和美, 長瀬香織. 「管理栄養士における保健事業と介護予防の一体的実施: 通いの場の社会的フレイルの課題」(口頭発表). 第79回日本公衆衛生学会(京都大学). 2021.10.
- 2) 長谷川美帆子, 高田健人, 長瀬香織, 堤亮介, 田中和美, 杉山みち子, 中村丁次, 小山秀夫, 三浦公嗣他. 「介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究①—施設実態調査からの検討—」. 第20回日本健康・栄養システム学会(千葉大学).
- 3) 高田健人, 長瀬香織, 田中和美, 長谷川美帆子, 堤亮介, 杉山みち子, 中村丁次, 小山秀夫, 三浦公嗣他. 「介護保険施設における効果的・効率的な栄養ケア・マネジメント及び医療施設との栄養連携の推進に関する調査研究①—入所個別調査からの検討—」. 第20回日本健康・栄養システム学会(千葉大学).

8 学内教育活動

【学部担当科目（必須・選択科目）】

- 1) 藤谷朝実, 長瀬香織. 調理学実習. 2020.4.～2020.9.
- 2) 杉山みち子, 田中和美, 長瀬香織. 栄養教育論各論Ⅱ・栄養教育論実習. 2020.10～2021.1.
- 3) 向井友花, 高田健人, 長瀬香織. 食品学実験Ⅱ. 2020.10～2021.1.
- 4) 玉川 淳, 長瀬香織他. ヒューマンサービス総合演習. 事例検討.2020.11～2021.1

【学部担当科目（臨地実習）】

- 1) 五味郁子, 藤谷朝実, 中島啓, 徳永美希, 長瀬香織, 福岡梨紗. 臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱの運営補助.2020.4.～2021.3.

【その他】

- 1) 栄養学科進路支援担当補佐. 2020.4.～2021.3.
- 2) オープンキャンパス.2020.8.

【卒業研究等指導補佐】

- 1) 栄養ケア・マネジメント研究室（指導教員杉山みち子もと、文献 検索・統計解析・論文作成に関する指導支援）4 年生 4 名. ①「介護保険施設における入所前栄養情報連携に関する研究—介護老人福祉施設における介護保険施設からの入所—」、②「介護保険施設における入所前栄養情報連携に関する研究—介護老人福祉施設における居宅からの入所—」、③「介護保険施設における入所前栄養情報連携に関する研究—介護老人保健施設における病院（一般病床）からの入所—」、④「介護保険施設における入所前栄養情報連携に関する研究—介護老人保健施設における居宅からの入所—」（通年指導）. 地域栄養活動研究室研究室（指導教員田中和美もと、文献検索・統計解析・論文作成 に関する指導支援）4 年生 4 名. ①「若年女性の痩せに関する文献レビュー」、②「Y市における独居高齢者と低栄養リスクとの関連」、③「Y市における低栄養傾向にある閉じこもり高齢者の特徴の検討」、④「特定健診における体重減少の結果と要介護認定との関連」（通年指導）.
- 2) 修士論文指導支援. 栄養ケア・マネジメント研究室（指導教員杉山みち子のもと文献検索・統計解析・論文作成に関する支援）. 修士課程 2 年 2 名. 「介護保険施設における栄養ケア・マネジメントのあり方と「低栄養」「誤嚥性肺炎による入院」「経口維持の看取り」「在宅復帰」との関連：2019 年度全国施設横断調査から」、②「障害者における摂食嚥下と低体重との関連：傷患者通所支援事業所(生活介護)横断研究」（通年指導）.
- 3) 地域栄養活動研究室のゼミ活動における外書講読（指導教員田中和美のもと、文献検索に関する指導支援）3 年生 5 名.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 杉山みち子, 小山秀夫, 遠又 靖丈, 田中和美, 宇田淳, 榎裕美, 大原里子, 古明地夕佳, 野地有子, 堤亮介, 高田健人, 長瀬香織, 和田涼子, 荻部康子, 西宮 弘之, 谷中景子, 浅見桃子. 令和 2 年度老人保健事業推進等補助金（老人保健健康増進等 事業分）「認知症対応型共同生活介護における栄養管理のあり方に関する調査研究調査研究事業」に関する調査研究事業に委員として活動した（分担研究者）.

樋口 良子

2 学術論文

- 1) Kei Nakajima, Ryoko Higuchi, Kaori Mizusawa. Trace Proteinuria and the Incidence of Overt Proteinuria After Five Years: Results of the Kanagawa Investigation of the Total Checkup Data From the National Database-5 (KITCHEN-5). J. Clin. Med. 2020, 9, 12(9):618-623.
- 2) Kei Nakajima, Ryoko Higuchi, Kaori Mizusawa. Unexpectedly High Prevalence of Breakfast Skipping in Low Body-Weight Middle-Aged Men: Results of the Kanagawa Investigation of Total Checkup Data from the National Data Base-7 (KITCHEN-7). Nutrients. 2020, 12, 13(1):102.
- 3) Kei Nakajima, Ryoko Higuchi, Tizo Iwane, Ayaka Iida. The association of low serum salivary and pancreatic amylases with the increased use of lipids as an energy source in non-obese healthy women. BMC Research Notes. 2020, 12, 13(1):237.
- 4) 中西朋子, 吉川達哉, 樋口良子, 飯田綾香, 徳永美希, 駿藤晶子, 鈴木志保子. 保育所児の睡眠パターンと睡眠時間に関する検討. 神奈川県立保健福祉大学大学誌 2021 ;18 (1) 21-33.
- 5) 樋口良子. 博士論文, 低体重者における糖代謝異常と腹囲による調整の意義—神奈川県大規模保健医療データを用いた検討—. 2021. 3.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 横須賀栄養管理研究会幹事. 2020. 4～2021. 3
- 2) NPO 法人日本スポーツ栄養学会評議員. 2020. 9～2022. 8

5 社会貢献

- 1) 横須賀市立看護専門学校「栄養・生化学」非常勤講師. 2020. 4～2021. 1
- 2) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション研究会横須賀三浦地区「創」プロジェクトメンバーとして企画運営. 2020. 4～2021. 3
- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会「食育チーム」SV. 2020. 4～2021. 3
- 4) 2020 年度県立高校生学習活動コンソーシアム(県立高校生向け出張講座・2校)講師. 2020. 10, 2020. 12
- 5) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援者. 2021. 1～2021. 2

7 学会等での活動

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会食育チーム 橋本七海, 石渡千代, 松沢純子, 樋口良子, 駿藤晶子, 名古屋貴子. さかえようじ君新聞で横須賀の栄養士の底力をPR ; 第3回神奈川県栄養士会実践・研究大会. 2021.3
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会食育チーム 野間友紀, 石渡千代, 金井枝美, 駿藤晶子, 樋口良子, 松沢純子, 渡辺繭良, 名古屋貴子. 横須賀地区における栄養士と多品目栽培農家との連携について ; 第3回神奈川県栄養士会実践・研究大会. 2021.3

8 学内教育活動

- 1) 給食経営管理論実習及び臨地実習, 臨床栄養学実習臨地実習Ⅰ, 臨床栄養学実習Ⅱ, 応用栄養学実習, 総合演習(栄養教諭課程), 保健医療福祉論Ⅰ. 2020.4～2021.3
- 2) 国家試験対策特別講義. 2020.7

9 学内各種委員会活動

- 1) 入学式・卒業式実行委員会. 2020.4～2021.3

11 学内研究助成金の受託

- 1) 樋口良子. 栄養学科研究費. NDBデータを用いたAIによる生活習慣病リスク予測分析と食事療法への活用. 150千円

福岡 梨紗

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本栄養士会 Society5.0 社会における管理栄養士・栄養士のあり方検討に関する事業，ワーキンググループ委員. 2020.6～

5 社会貢献

- 1) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援. 2021.2.1～2.5
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会「在宅チーム」2020.8～

6 講演，放送

- 1) Breztri 1st anniversary Symposium-COPD を多職種で考える呼吸ケアリハセミナー，パネリスト. 2020.12.9

8 学内教育活動

【担当科目（臨地実習）】

- 1) 五味郁子，藤谷朝実，樋口良子，長瀬香織，福岡梨紗. 臨床栄養学臨地実習 I II（必修科目）3 学年. 2020.8～2021.3

【科目担当】

- 2) 鈴木志保子，藤谷朝実，樋口良子，福岡梨紗. 応用栄養学実習（必修科目）3 学年. 2020.8～2021.1
- 3) 五味郁子，藤谷朝実，樋口良子，福岡梨紗. 臨床栄養学実習 I（必修科目）3 学年. 2020.8～2021.9
- 4) 五味郁子，中島啓，藤谷朝実，樋口良子，福岡梨紗. 臨床栄養学実習 II（必修科目）3 学年. 2020.10～2021.1

【卒業研究指導補助】

- 5) 実践栄養学研究室（指導教員 五味郁子）
外来化学療法患者の悪液質と体重変化に関する検討（通年）

【その他】

- 6) 国家試験対策講義：臨床栄養学. 2020.10

11 学内研究助成金の受託

- 1) 五味郁子，福岡梨紗. 介護老人保健施設入所高齢者におけるビタミン B1 栄養状態と食形態に関する研究. 300 千円, 2020.9～2021.3